

日本循環器学会 会 告

Contents

- 1** 第81回 一般社団法人日本循環器学会社員総会 議事録
- 3** 2018年度就任理事選出委員会について
 - 役員選挙のルール変更について
 - 役員選出要領
 - 理事選出委員会規則
 - 立候補受付から2018年度就任理事決定までのスケジュール
- 10** 第82回日本循環器学会学術集会
 - 開催概要
 - プレレジストレーションのお知らせ
 - プレナリーセッション、シンポジウム開催要領
 - 一般演題採否について
 - 宿泊・交通のご案内
 - 関連会合開催申し込みについてのご案内
- 39** 2017年度日本循環器学会医師臨床研究助成募集要項
- 40** 2017年度日本循環器学会メディカルスタッフ（医師を除く医療専門職）研究助成募集要項
- 41** 循環器専門医制度
 - 学術集会・地方会での専門医研修単位登録について／専門医認定更新の手続きについて
 - 循環器専門医認定更新のご案内／所定単位表
 - 2018年度 日本循環器学会認定循環器専門医資格認定審査について
 - 2018年度研修・研修関連施設 指定・更新申請要項
 - 「循環器専門医カード」再発行のご案内／循環器専門医カード再発行申請書
- 49** フェロー制度（制度名 Fellow of Japanese Circulation Society : FJCS）について
- 51** 地方会・関連学会・研究会情報
 - 日本循環器学会地方会情報
 - 海外学会情報
 - その他の学会開催情報
 - 研究助成
- 54** ACLS 講習会情報
- 59** 映像教材販売のご案内
- 64** 事務局からのお知らせ
 - 登録事項変更届

2017 No.4

第81回 一般社団法人日本循環器学会社員総会 議事録

- 1 日時 2017年(平成29年)6月28日(金) 15時00分～16時02分
- 2 場所 JPタワー ホール&カンファレンス 4階(カンファレンスルーム A)
〒100-7004 東京都千代田区丸の内2-7-2 TEL: 03-5222-1800
- 3 社員現在数: 283名
出席社員数: 265名(内、委任状提出者は130名、書面による議決権行使者数は45名)
- 4 理事現在数: 30名
会場出席理事(代表理事を含む): 小川久雄, 尾崎行男, 木村 剛, 久保田功, 小室一成, 斎藤能彦, 坂田泰史, 澤 芳樹, 下川宏明, 瀧原圭子, 野上昭彦, 檜垣實男, 福田恵一, 前村浩二, 三浦哲嗣, 三谷義英, 室原豊明, 山岸正和, 横山 斉, 吉栖正生
会場欠席理事: 赤阪隆史, 池田隆徳, 伊藤 浩, 木原康樹, 清水 渉, 代田浩之, 野出孝一, 萩原誠久, 平田健一, 湊口信也
- 5 監事現在数: 2名
会場出席監事: 筒井裕之
会場欠席監事: 吉村道博
- 6 議長 小室 一成(一般社団法人日本循環器学会代表理事)
- 7 議事 報告事項
 1. 2016年度事業報告
 2. 2016年度決算報告
 3. 2017年度事業計画
 4. 2017年度収支予算
 5. 委員会報告
 6. 第82回及び第83回学術集会会長挨拶決議事項
 1. 新名誉会員・新特別会員の承認
 2. 第84回学術集会会長の承認
 3. FJCS 制度新設に伴う定款及び定款施行細則変更の承認
 4. 役員選出等に関する定款及び定款施行細則変更の承認
- 8 議事の経過及び結果
定刻になり社員総会を開会し、定款第15条により小室代表理事が議長となることが提案され、全会一致で承認された。その後、議長から定足数を満たしている旨の報告がなされた。
続いて、議長から本社員総会の議事録署名人として小川久雄理事と木村 剛理事が指名され、全会一致で承認された。
資料に掲載された47名の物故会員に対し黙禱が捧げられた後、議事に入った。

報告事項1. 2016年度事業報告

議長から、2017年度第1回理事会(2017年6月9日開催)で承認された2016年度実施事業の概要について、資料のとおり報告がなされた。

報告事項2. 2016年度決算報告

議長から、2017年度第1回理事会(2017年6月9日開催)で承認された2016年度決算について、資料のとおり報告がなされた。

報告事項3. 2017年度事業計画

議長から、2016年度第4回理事会(2017年3月16日開催)で承認された2017年度事業計画の概要について、資料のとおり報告がなされた。

報告事項4. 2017年度収支予算

議長から、2016年度第4回理事会(2017年3月16日開催)で承認された2017年度収支予算について、資料のとおり報告がなされた。

報告事項5. 委員会報告

議長から委員会報告について上程され、代表して総務委員会の小室一成委員長から脳卒中・循環器病対策基本法について、学術委員会の斎藤能彦委員長から脳卒中と循環器病克服5カ年計画に関する活動内容について報告がなされた。

報告事項6. 第82回及び第83回学術集会会長挨拶

第82回学術集会について澤 芳樹会長から、第83回学術集会について小室一成会長から、それぞれ報告がなされた。

決議事項1. 新名誉会員・新特別会員の承認

議長から、2016年度第3回理事会(2016年12月2日開催)で推薦された2017年度就任の新名誉会員および新特別会員候補者について説明がなされ、各候補者の就任について賛否を議場に諮ったところ、出席した社員の議決権の過半数をもって承認された。

決議事項2. 第84回学術集会会長の選任

議長から、2016年度第2回理事会(2016年9月9日開催)で第84回学術集会会長に木村剛理事が推薦された旨の説明がなされ、木村理事の会長就任について賛否を議場に諮ったところ、出席した社員の議決権の過半数をもって承認された。

決議事項3. FJCS 制度新設に伴う定款及び定款施行細則変更の承認

議長から、FJCS 制度新設に伴う定款及び定款施行細則変更について説明がなされ、賛否を議場に図ったところ、定款の変更については総社員のもつ議決権の3分の2以上をもって承認された。また、定款施行細則の変更については、出席した社員の議決権の過半数をもって承認された。

決議事項4. 役員選出等に関する定款及び定款施行細則の変更

議長から、役員選出等に関する定款及び定款施行細則の変更について説明がなされ、賛否を議場に図ったところ、定款の変更については総社員のもつ議決権の3分の2以上をもって承認された。また、定款施行細則の変更については、出席した社員の議決権の過半数をもって承認された。

以上をもって本日の議事を終了し、議長から議事への協力に謝辞があり、閉会した。

上記の議事の経過及び結果を明らかにするため、この議事録を作成し議長並びに議事録署名人がこれに署名押印する。

2017年6月28日

第81回一般社団法人日本循環器学会社員総会

(署名)

(捺印)

議長 小室 一成

議事録署名人 小川 久雄

同 木村 剛

(以下余白)

2018年度就任理事選出委員会について

現在ご就任いただいている役員(理事・監事)が、2018年の社員総会締結をもって任期満了(定款第29条1項・2項)に伴い開催されます、「理事選出委員会」についてご案内いたします。

既にニュースメールやホームページにご案内をしておりますが、理事・監事の選出について検討を行い、第81回社員総会(6月28日開催)において、「役員選出等に関する定款及び定款施行細則」が改訂され、それに伴い2017年度第2回理事会(9月8日開催)において、「役員選出要領」ならびに「理事選出委員会規則」が改訂されました。本規則に従って、2018年度就任理事選出を行います。以下内容についてご確認ください。

役員選挙のルール変更について

詳細については、変更前、変更後の「比較表」ならびに「一般社団法人 日本循環器学会 役員選出要領」等をご参照ください。

〈委員会名称の変更〉

- 「一般社団法人日本循環器学会 役員等選出委員会」から
- 「一般社団法人日本循環器学会 理事選出委員会」へ変更
- ※「理事選出委員会」は「理事選挙」のことである

〈理事の数の変更〉

- 現在30名の理事を32名とする
- ※30名は選挙で選出、2名は代表理事による推薦

〈理事の選出についての変更点〉

- 1) 全国区選出理事と支部選出理事の投開票をまとめて1回で行い、また候補者はいずれも立候補制とする
- 2) 立候補時に400字程度の所信表明を求める
- 3) 女性理事枠を1名から2名に増やし、東日本・西日本で各1名ずつ選出する
- 4) 新たに「分野を問わない」1名の枠を追加し、「その他分野(基礎含む)」の1名とともに選挙ではなく、代表理事の推薦により選出する
- 5) 役員選挙の立会人は総務幹事から1名指名する
※従来は全社員の中から、最年長者2名を指名
- 6) 理事選挙の結果について、順位及び得票数の公表は行わない(五十音順で結果発表)
※従来は順位及び得票数を公表

〈監事の選出についての変更点〉

- 1) 理事・代表理事経験者から1名と、非会員の有識者から1名の計2名を、代表理事の推薦にて選出する
※従来は選挙による選出であった
- 2) 当該監事の就任年度の4月1日現在に満69歳以上の者、または再任が3期以上となる者は資格を有さない
- 3) 監事(非会員)については報酬を支払う

〈代表理事選出についての変更点〉

- 1) 候補者が2名以下で得票数が同数となった場合、改めて投票を行い、それでも同数となる場合には、くじ引きにより決定する
※新理事により選出を行う。

【比較表】

■理事の選挙

変更前	変更後
全国区理事選挙(外科・小児科・その他分野・女性枠)については立候補制とし、支部枠理事選挙は 互選 とする	全国区理事選挙(外科・小児科・女性枠)及び支部枠理事選挙の いずれも立候補制 とする 立候補時に 所信表明 を求める
女性枠は 1名 とする	女性枠は東日本と西日本の 2名 とする
全国区理事選挙の投開票が終了した後に支部枠理事選挙を実施する	全国区理事選挙と支部枠理事選挙の投開票を1回にまとめる
[内科の男性] 被選挙対象：支部枠の1分野 支部枠選挙のみ被選挙対象となる [内科以外の男性] 被選挙対象：全国区と支部枠の2分野 全国区理事選挙(専門分野の枠)で落選となった場合にも支部枠理事選挙の被選挙対象となる [内科の女性] 被選挙対象：全国区と支部枠の2分野 全国区理事選挙(女性枠)で落選となった場合にも支部枠理事選挙の被選挙対象となる [内科以外の女性] 被選挙対象：全国区(専門分野)と全国区(女性枠)と支部枠の3分野 全国区理事選挙(女性枠)で落選となった場合にも全国区理事選挙(専門分野の枠)で被選挙対象となり、それに落選しても支部枠理事選挙の被選挙対象となる	[内科の男性] 被選挙対象：支部枠の1分野 支部枠選挙のみ立候補を行える [内科以外の男性] 被選挙対象：全国区か支部枠のいずれか1分野 立候補は全国区理事選挙(専門分野の枠)か支部枠理事選挙のいずれかを1枠を選択する [内科の女性] 被選挙対象：全国区か支部枠のいずれか1分野 立候補は全国区理事選挙(女性枠)か支部枠理事選挙のいずれかを1枠を選択する [内科以外の女性] 被選挙対象：全国区(専門分野)か全国区(女性枠)か支部枠のいずれか1分野 立候補は全国区理事選挙(女性枠)か全国区理事選挙(専門分野の枠)か支部枠理事選挙のいずれか1枠を選択する
開票作業時の立会人として、全国区理事選挙では内科以外の社員から、支部枠理事選挙では各支部の社員から、監事選挙では全社員の中から、いずれも最年長者2名を指名する(合計22名)	開票作業時の立会人として、 総務幹事 から1名指名する(合計1名)
理事選挙の結果について、順位及び得票数の公表を次点者まで行う	理事選挙の結果について、順位及び得票数の 公表は行わない (五十音順で結果発表)

■代表理事推薦枠の理事の推薦

変更前	変更後
その他分野(基礎含む)の1名は選挙で選出する ※定めなし	その他分野(基礎含む)1名と分野問わず1名を代表理事の推薦で選出する 支部選出枠でその他分野(基礎含む)の社員から理事が選出された場合、代表理事推薦枠の2名はいずれも分野を問わず選出できる

■監事

変更前	変更後
監事2名は選挙で選出する	監事は 代表理事の推薦 で選出する 1名は 会員(理事経験者) から、1名は 非会員(有識者) から選出する 新理事の確認後、理事会・社員総会に付議する
	監事の資格者は就任年度の4月1日現在で 69歳未満 とする また、 監事(非会員)には理事会で承認された報酬金額を支払う
再任することは妨げない	再任は 2期4年まで とする

■代表理事の選挙

変更前	変更後
※定めなし	候補者が2名以下の状態で得票数が同数となった場合、 改めて投票を行い、それでも同数となる場合にはくじ引きにより決定する

役員選出要領

一般社団法人日本循環器学会
役員選出要領

2017年9月8日理事会承認

I. 役員定数

- (1) 理事の定数は32名とし、選挙および推薦により選出する。
- (2) 理事は、当該役員選挙の対象となる社員が、代議員(社員)選挙において申告した専門分野(内科、外科、小児科、その他分野(基礎含む))を基に、以下の配分で選出する。
 - ①全国区で選出される理事：
 - 「外科枠(東日本地区)」、「外科枠(西日本地区)」、「小児科枠」、「女性枠(東日本地区)」、「女性枠(西日本地区)」から各1名を選挙により選出(計5名)
 - ②支部で選出される理事：
 - 理事会で定めた各支部の定数を選挙により選出(計25名)
 - ③推薦で選出される理事：
 - 「その他分野(基礎含む)」から1名および分野・性別を問わず1名から推薦により選出(計2名)
- (3) 支部選出理事の選挙における各支部の定数は、本選挙で選出される新理事が就任する前々年度の3月31日現在における正会員数を基礎数とし、その百分率に基づき、理事会において決定する。
- (4) 推薦で選出される理事について、「支部選出枠」又は「全国区選出枠(女性枠)」の理事選挙において「その他分野(基礎含む)」の社員から1名以上選出された場合、2名とも分野・性別を問わず選出できる。
- (5) 監事は、以下の配分で推薦により選出する。
 - ①会員から選出される監事：1名
 - ②非会員から選出される監事：1名
- (6) 代表理事は、合議または選挙により1名選出する。

II. 選挙により選出される理事(全国区選出理事および支部選出理事)の選出

1. 選挙地区

- (1) 選挙は、全国区、東日本地区および西日本地区、支部ごと(9支部)に行う。地区および支部について

は、下記の都道府県の通りとする。

①東日本地区および西日本地区

東日本地区 : 北海道支部、東北支部、関東甲信越支部、東海支部

西日本地区 : 北陸支部、近畿支部、中国支部、四国支部、九州支部

②支部(9支部)

北海道支部 : 北海道

東北支部 : 青森、秋田、岩手、福島、山形、宮城

関東甲信越支部 : 茨木、神奈川、群馬、埼玉、千葉、東京、栃木、長野、新潟、山梨

東海支部 : 愛知、岐阜、静岡、三重

北陸支部 : 石川、富山、福井

近畿支部 : 大阪、京都、滋賀、奈良、兵庫、和歌山

中国支部 : 岡山、島根、鳥取、広島、山口

四国支部 : 愛媛、香川、高知、徳島

九州支部 : 大分、沖縄、鹿児島、熊本、佐賀、長崎、福岡、宮崎

- (2) 支部選出理事選挙時の各社員の支部は、理事選挙における立候補者の確定時点で事務局に届出されている支部とし、それ以降に異動等によって支部の移動が生じた場合も移動前の支部で選挙を行う。ただし、支部を移動することが事前に判明している場合で、立候補者の確定前に事務局に届出があったものについては、移動後の支部で選挙を行うことができる。

2. 被選挙(立候補)資格者

- (1) 被選挙資格者は、当該理事選挙で選出される新理事の任期の開始日において社員である者とする。当該社員には、定年に伴う補充または社員の任期満了に伴う改選により選出された、新理事の任期の開始日において社員となることが決定している者を含む(よって、理事選挙施行日において社員であっても、新理事の任期の開始日において定年または任期満了により社員の退任が決定している者は、被選挙資格を有さない)。ただし、当該理事の就任年度の4月1日現在に満64歳以上の者は、被選挙資格を有さない。
- (2) 理事選挙は立候補制とし、希望者は立候補届および所信表明を理事会が決定した期日までに書面または電磁的方法により事務局に提出しなければならない。立候補は、全国区または支部のいずれか一枠にのみ行うことができる。また、内科以外の女性については、全国区で自身の専門分野、全国区で女性枠、支部のいずれか一枠にのみ行うことができる。
- (3) 立候補締め切り後、社員に電磁的方法を用いて立候補者の公示を行う。公示期間中は、立候補の追加および辞退を受け付ける。公示期間終了後、確定となった立候補者について報告を行う。

3. 選挙(投票)資格者

選挙資格者は、当該理事選挙で選出される新理事の任期の開始日において社員である者とする。当該社員には、定年に伴う補充または社員の任期満了に伴う改選により選出された、新理事の任期の開始日において社員となることが決定している者を含む(よって、理事選挙施行日において社員であっても、新理事の任期の開始日において定年または任期満了により社員の退任が決定している者は、被選挙資格を有さない)。

4. 選挙の施行

- (1) 選挙は、役員の任期満了前に、開催時点に代表理事である者を議長とする理事選出委員会にて行う。理事選出委員会の定足数は社員数の3分の2以上とし、出席した選挙資格者の無記名投票により選挙を行う。代理による出席または委任による投票は認めない。
- (2) 投票は、全国区選出理事選挙では所属する支部に関わらず全国一区で行い、支部選出理事選挙では所属する支部と同一の支部を対象として行う。
- (3) 各選挙における一人当たりの投票数は、選挙ごとの選出人数と同数とする。投票数を超える投票があった場合、超えた選挙を対象として当該投票を無効とする。
- (4) 投票が白票または無効の場合は、有効投票数に含まない。
- (5) 得票数上位者から当選者を決定する。得票数が同数となり選出人数を超える場合、同数となった者を対象として決選投票を行う。決選投票は、同順位者の中から1名に投票することを原則とし、議長が投票方法を決定する。
- (6) 各選挙において立候補者が選出人数以下の場合、当該選挙は信任投票とする。「信任」、「不信任」の

いずれかに投票し、有効投票数の過半数の信任により当選とする。

- (7) 開票は立会人が監督を行う。立会人は、開催時点に総務幹事である者から議長が指名する。

5. 選挙の結果

- (1) 各選挙の経過および結果は、議長または議長により指名された代理の司会者が行う。
- (2) 結果発表は、当選者を五十音順に発表する。なお、得票数および順位の発表は行わない。
- (3) 当選者が辞退した場合、同選挙の次点者を繰り上げて当選とする。
- (4) 選挙で選出された新理事を、理事会および社員総会において候補として付議する。

Ⅲ. 代表理事の選出

- (1) 代表理事は、理事選挙で選出された新理事の中から、新理事の合議または選挙により選出する。
- (2) 開催時点に代表理事である者を議長として、進行を行う。
- (3) 合議により代表理事が決定した場合、選挙は行わない。
- (4) 合議により代表理事が決定しない場合、自薦・他薦により候補を募る。候補者が複数名の場合は選挙を行う。
- (5) 合議または選挙により選出された新代表理事を、社員総会で承認された新理事が構成する新理事会において、候補として付議する。

Ⅳ. 推薦により選出される理事の選出

- (6) 推薦により選出される理事は、Ⅲ. で選出された新代表理事が推薦を行う。
- (7) 推薦の対象は、理事選挙において当選となった新理事を除く、被選挙資格者とする。
- (8) 新代表理事から推薦のあった候補者について、理事選挙で選出された新理事が確認を行った後に、理事会および社員総会において候補として付議する。

Ⅴ. 監事の選出

- (1) 推薦により選出される監事は、Ⅲ. で選出された新代表理事が推薦を行う。
- (2) 当該監事の就任年度の4月1日現在に満69歳以上の者または再任が3期以上となる者は、監事資格を有さない。
- (3) 会員から選出する監事の推薦の対象は、本会の理事に就任したことがある者とする。
- (4) 非会員から選出する監事の推薦の対象は、監事の職責を全うし得る知見を有し、かつ本会と利害関係を持たない者とする。
- (5) 新代表理事から推薦のあった候補者について、理事選挙で選出された新理事が確認を行った後に、理事会および社員総会において候補として付議する。

附則.

- (1) 理事選出委員会に関する規則、選挙の投票の詳細、推薦により選出する理事および監事の推薦に関する詳細については、別に定める。
- (2) 本要領の改定は、理事会の議決により行う。

理事選出委員会規則

一般社団法人日本循環器学会 理事選出委員会規則

2011年10月28日理事会承認
2017年9月8日理事会承認

(目 的)

第1条 この規則は、一般社団法人日本循環器学会(以下「本会」という.)の定款第23条に規定する理事の選任に関し必要な事項を定め、かつその運営の円滑化を図ることを目的とする。

(設置及び任務)

第2条 本会は、前条の目的を達成するため、理事選出委員会を設置する。

2 理事選出委員会は、この法人の全国区選出理事および支部選出理事の選任の候補者を選出し、社員総会に提出することを任務とする。

(構 成)

第3条 理事選出委員会は、社員全員で構成する。

2 理事選出委員会の議長は、開催時点に代表理事である者が就任する。

(招集及び開催)

第4条 理事選出委員会は議長が招集し、開催する。

(選出方法)

第5条 理事選出委員会は、社員現在数の3分の2以上の出席がなければ、その議事を開き議決することができない。

2 理事選出委員会は、出席社員の無記名投票により選任の候補者を選定する。

3 前項の投票についての詳細は理事会で定める。

4 理事選出委員会においては、代理による出席または委任による投票は認めない。

(候補者名簿)

第6条 理事選出委員会は議事終了後速やかに候補者名簿を作成公表し、その候補者名簿を社員総会に提出しなければならない。

(改 廃)

第7条 この規則の改廃は、理事会の決議を経て行う。

以上

立候補受付から2018年度就任理事決定までのスケジュール

【2017年】

12月12日(火)

- 理事の立候補受付開始

【2018年】

1月31日(水)

- 理事立候補者 書類提出締め切り

2月5日(月)～19日(月)

- 立候補者の公示(2週間程度)

2月20日(火)

- 立候補者確定の周知

3月23日(金)【第82回学術集会初日】

理事選出委員会(理事選挙)

6月29日(金)第82回社員総会

- 新理事・新監事の承認

社員総会終了後から、新役員・新体制の任期開始

なお、役員選出要領、理事選出委員会規則ならびに役員選出等に関する定款及び定款施行細則については、ホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。

(一社)日本循環器学会 「役員選挙について」
(http://www.j-circ.or.jp/senkyo/senkyo_riji.htm)

《本件問い合わせ先》
日本循環器学会事務局
shain@j-circ.or.jp

第82回日本循環器学会学術集会 (JCS2018)

開催概要

会 期：2018年 3 月23日 (金)～25日 (日)
会 長：澤 芳樹 (大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科学)
会 場：大阪国際会議場, リーガロイヤルホテル大阪, 堂島リバーフォーラム

メインテーマ：Futurability ～明日の循環器医療を拓く～

◆ Welcome Ceremony ～ Future Concert ～ 「スーパーキッズ・オーケストラ」

芸術監督は、兵庫県立芸術文化センターの芸術監督であり、世界的に活躍する指揮者である佐渡 裕氏が務めており、その佐渡氏が最も愛情を注いでいるスーパーキッズ・オーケストラです。

日 時：2018年 3 月24日 (土) 午前11:30～12:00

会 場：大阪国際会議場 大ホール (5 階)

1. 美甘レクチャー (日本心臓財団美甘基金)

Alain Cribier (Department of Cardiology Hospital Charles Nicolle University of Rouen, France)

2. 真下記念講演

山中 伸弥 (京都大学 iPS 細胞研究所 所長)

3. 会長講演

澤 芳樹 (大阪大学 心臓血管外科学)

4. 代表理事講演

小室 一成 (東京大学 循環器内科学)

5. 大阪宣言 “まごころ” のおくりもの ～みんなでつなごう心臓移植～

大阪宣言：澤 芳樹 (大阪大学 心臓血管外科学)

鼎談：川島 康生 (大阪大学 名誉教授/国立循環器病研究センター 名誉総長)

河合 忠一 (京都大学 名誉教授/医療法人医仁会武田総合病院 顧問)

小柳 仁 (東京女子医科大学 名誉教授)

司会：澤 芳樹 (大阪大学 心臓血管外科学)

6. 会長特別講演

(1) 桂 文枝 (落語家)

(2) 岸本 忠三 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター 免疫機能統御学)

7. 国際名誉会員就任講演

William Grossman (University of California, San Francisco Cardiovascular Research Institute, USA)

8. 特別講演(アルファベット順)

Muhammad Ashraf	(University of Illinois at Chicago, USA)
Tirone E. David	(University of Toronto, Canada)
Pedro J. del Nido	(Boston Children's Hospital, Harvard Medical School, USA)
Axel Haverich	(Hannover Medical school, Germany)
Joseph L. Mills	(Baylor College of Medicine, USA)
Jeffery D. Molkentin	(Howard Hughes Medical Institute / Cincinnati Children's Hospital Medical Center, USA)
Charles E. Murry	(University of Washington, USA)
Ken Suzuki	(William Harvey Research Institute, Queen Mary University of London, UK)
Nir Uriel	(University of Chicago, USA)
Magdi Yacoub	(National Heart & Lung Institute, UK)

9. 海外招聘演者(アルファベット順)

Stephan Achenbach	(University of Erlangen, Germany)
Young keun Ahn	(Chonnam National University Hospital, Korea)
Jang-Whan Bae	(College of Medicine, Chungbuk National University, Korea)
Jeroen Bax	(Leiden University Medical Center, The Netherlands)
Ivor J. Benjamin	(Medical College of Wisconsin, USA)
Mark Brown	(Cleveland Clinic Lerner Research Institute, USA)
Barbara Casadei	(University of Oxford, UK)
Byung Chul Chang	(CHA Bundang Medical Center, CHA University, Korea)
Yih-Sharnng Chen	(National Taiwan University Hospital, Taiwan)
Christian de Chillou	(University Hospital Nancy, France)
Dong Hoon Choi	(Yonsei University, Korea)
Taweesak Chotivatanapong	(Central Chest Institute of Thailand, Thailand)
Peter Collins	(National Heart and Lung Institute, Imperial College London and Royal Brompton Hospital, UK)
Stuart A. Cook	(National Heart & Lung Institute, UK)
Perry Elliott	(UCL Institute of Cardiovascular Science, UK)
Lee R. Goldberg	(University of Pennsylvania, USA)
Carolyn Ho	(Harvard Medical School / Cardiovascular Genetics Center at Brigham and Women's Hospital, USA)
Shengshou Hu	(Fuwai Hospital, CAMS&PUMC, China)
Robert Jarvik	(Jarvik Heart, Inc., USA)
Sazzli Shahlan Kasim	(National Heart Association of Malaysia, Malaysia)
Daniel P. Kelly	(University of Pennsylvania, USA)
Susheel Kodali	(Structural Heart & Valve Center, NYP / Columbia University Medical Center, USA)
Michel Komajda	(Paris Saint Joseph Hospital, France)
Raul Lapitan	(Makati Medical Center, Philippines)
Sang-Hak Lee	(Yonsei University College of Medicine, Korea)
Shen Li	(Zhongshan Hospital, Fudan University, China)
Mark Link	(UT Southwestern Medical Center, USA)
Andrew P. Miller	(American College of Cardiology, USA)
Yasufumi Naka	(Columbia University, USA)
Jagat Narula	(Mount Sinai Heart, USA)
Michel Ovize	(Explorations Fonctionnelles Cardiovasculaires Hôpital Louis Pradel, France)

Kyung Woo Park	(Seoul National University Medical Research Institute, Korea)
Fausto J. Pinto	(University of Lisbon, Portugal)
Mark S. Slaughter	(University of Louisville, USA)
Paul Sorajja	(Minneapolis Heart Institute, USA)
Paul Wang	(Stanford University, USA)
Yiping Joseph Woo	(Stanford University School of Medicine, USA)
Cho-Kai Wu	(National Taiwan University Hospital, Taiwan)

10. 会長特別企画(予定)

- (1) 医療機器開発のFuturability～日米の産官学の力を結集し世界をリードしよう～ 〈英語〉
- (2) 緩和医療のFuturability ～高度化する医療のなかで緩和・終末期医療を考える～ 〈日本語〉
- 座長：越村 利恵 (大阪大学医学部附属病院 看護部)
- 安齊 俊久 (北海道大学 循環病態内科学)
- 演者：築瀬 正伸 (国立循環器病研究センター 移植対策室)
- 松浦 良平 (大阪大学 心臓血管外科学)
- 前田 靖子 (豊橋／岐阜／名古屋ハートセンター)
- 大石 醒悟 (兵庫県立姫路循環器病センター 循環器内科)
- 高田弥寿子 (国立循環器病研究センター 看護部)
- (3) 生物統計が解決！ 臨床研究ピットフォール 〈日本語〉
- 座長：久保田 功 (山形大学)
- 演者：竹内 正弘 (北里大学薬学部 臨床医学(臨床統計学))
- 高田 宗典 (東京大学医学部附属病院 臨床研究支援センター)
- 香坂 俊 (慶應義塾大学 内科(循環器))
- 宮本 恵宏 (国立循環器病研究センター 予防医学疫学情報部)
- (4) 複雑重症心不全とどう戦うか？～Two heads or Too many cooks?～ 〈日本語〉
- (U40 心不全ネットワーク合同企画)
- 座長：坂本 隆史 (大分県立病院 循環器内科)
- 谷口 達典 (大阪大学 バイオデザイン学共同研究講座)
- 演者：西畑 庸介 (聖路加国際病院 循環器内科)
- 鍵山 暢之 (セントルイス・ワシントン大学 循環器内科)
- 中島育太郎 (聖マリアンナ医科大学 循環器内科)
- 重城健太郎 (東京女子医科大学 循環器内科)
- 堂前圭太郎 (大阪大学 心臓血管外科学)
- 野村征太郎 (東京大学 循環器内科学)
- (5) 循環器領域におけるIoT技術の進歩 〈日本語〉
- 座長：松村 泰志 (大阪大学 医療情報学)
- 渡邊 英一 (藤田保健衛生大学 循環器内科)
- 演者：佐久間一郎 (東京大学大学院工学系研究科)
- 高尾 洋之 (東京慈恵会医科大学 先端医療情報技術研究講座)
- 谷口 達典 (大阪大学 バイオデザイン学共同研究講座)
- 田村 雄一 (国際医療福祉大学 循環器内科)
- (6-1) これからの心臓外科女性医師～男女共同参画に向けて～ 〈日本語〉
- 座長：新浪 博士 (東京女子医科大学 心臓血管外科)
- 齋藤 綾 (東邦大学医療センター佐倉病院 心臓血管外科)
- (6-2) 医療界の202030～意識を変える・組織を変える～(男女共同参画委員会共同企画セッション) 〈日本語〉
- 座長：澤 芳樹 (大阪大学 心臓血管外科学)
- 瀧原 圭子 (大阪大学 キャンパスライフ健康支援センター/大阪大学 循環器内科学)
- 特別講演：自見はなこ (参議院議員)

総合討論：新浪 博士（東京女子医科大学 心臓血管外科）
 齋藤 綾（東邦大学医療センター佐倉病院 心臓血管外科）
 橋本 晶子（九州大学 保健学）
 本江 純子（菊名記念病院 循環器センター）
 石津 智子（筑波大学 臨床検査医学）

(6-3) 女性循環器医ネットワーク：JCS-JJC 創設 〈日本語〉

座長：星賀 正明（大阪医科大学 循環器内科）
 泉 知里（天理よろづ相談所病院 循環器内科）

(7) 心血管疾患の臨床疫学研究の課題と展開～臨床から地域へ，地域から臨床へ～ 〈日本語〉

座長：磯 博康（大阪大学 公衆衛生学）
 宮崎 俊一（近畿大学 循環器内科）
 演者：荻野 均（東京医科大学 心臓血管外科）
 田原 良雄（国立循環器病研究センター 冠疾患科）
 二宮 利治（九州大学 衛生・公衆衛生学分野）
 北村 哲久（大阪大学 環境医学）
 服部 聡（大阪大学 医学統計学講座）

(8) 新しい時代を迎える大型血管炎の診断・治療の最前線 〈日本語〉

座長：針谷 正祥（東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター）
 中岡 良和（国立循環器病研究センター研究所 血管生理学部）
 演者：針谷 正祥（東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター）
 磯部 光章（榊原記念病院）
 吉藤 元（京都大学 臨床免疫学）
 内田 治仁（岡山大学 CKD・CVD 地域連携包括医療学）
 中岡 良和（国立循環器病研究センター研究所 血管生理学部）
 佐々木啓明（国立循環器病研究センター 血管外科）

(9) 研修医のための心エコー ハンズオンセッション 〈日本語〉

（一般社団法人日本循環器学会・一般社団法人日本心エコー図学会共催）

Keynote Lecture：山田 聡（北海道大学 循環病態内科学）
 山田 博胤（徳島大学 地域循環器内科学）
 講師：勝木 桂子（大阪大学医学部附属病院 臨床検査部門）
 長尾 秀紀（兵庫県立尼崎総合医療センター 検査部）
 川井 順一（西神戸医療センター 臨床検査技術部）
 清水 博美（奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部）
 西蔭 朋子（大阪みなと中央病院 検査室）
 橋本 修治（国立循環器病研究センター）
 沖 都麦（神戸大学医学部附属病院 検査部）
 仲宗根 出（OBP クリニック）
 山口 一人（島根大学 内科学講座第四）
 高尾壽美恵（新古賀病院）

※ 参加は事前参加登録制といたします。12月より学術集会 HP にて，申込開始いたします。

(10) 個人情報法を踏まえた臨床研究のあり方 〈日本語〉

座長：前村 浩二（長崎大学 循環器内科学）
 小川 久雄（国立循環器病研究センター）
 演者：松井 健志（国立循環器病研究センター 医学倫理研究部）
 桑島 巖（NPO 法人臨床研究適正評価教育機構）

(11) Case Report Award Session (CRAS) 〈英語〉

座長：尾辻 豊（産業医科大学 第2内科学）
 井手 友美（九州大学 循環器内科学）

(12) Onco-Cardiology～がんと循環器診療における新たな関係～ 〈日本語〉

座長：赤澤 宏（東京大学 循環器内科学）
 瀧原 圭子（大阪大学 キャンパスライフ健康支援センター/大阪大学 循環器内科学）

- 演者：向井 幹夫（大阪国際がんセンター 成人病ドック科 腫瘍循環器外来）
志賀 太郎（がん研有明病院 腫瘍循環器・循環器内科）
石田 純一（東京大学 循環器内科学）
網野 真理（東海大学 循環器内科）
木岡 秀隆（大阪大学 循環器内科学）
- (13) 心不全における非薬物治療へのターニングポイントは？ 〈日本語〉
座長：小野 稔（東京大学 心臓外科）
大谷 朋仁（大阪大学 循環器内科学）
演者：西井 伸洋（岡山大学 先端循環器治療学講座）
斎藤 俊輔（大阪大学 心臓血管外科学）
世良 英子（大阪大学 循環器内科学）
絹川弘一郎（富山大学 第二内科）
小野 稔（東京大学 心臓外科）
- (14) 心臓血管外科の Futurability ～循環器領域における外科医の輝ける未来に向けて～ 〈日本語〉
座長：上田 裕一（奈良県総合医療センター）
横山 齊（福島県立医科大学 心臓血管外科学）
演者：島村 和男（大阪大学 心臓血管外科学）
東 信良（旭川医科大学 血管外科）
出口 順夫（埼玉医科大学総合医療センター 血管外科）
保科 克行（東京大学 血管外科）
板谷 慶一（京都府立医科大学 心臓血管外科 心臓血管血流解析学）
平田 康隆（東京大学 心臓外科）
宮川 繁（大阪大学 心臓血管外科学）
升本 英利（理化学研究所多細胞システム形成研究センター 臨床橋渡しプログラム／
京都大学 心臓血管外科）
- (15) 新たな循環器専門医制度構築に向けての最近の動向 〈日本語〉
（専門医制度委員会共同企画）
座長：木原 康樹（日本循環器学会専門医制度委員会 委員長）
吉川 勉（日本循環器学会新専門医制度 WG WG 長）
演者：岩永 善高（近畿大学 循環器内科）
橋本 和弘（東京慈恵会医科大学 心臓外科）
土井庄三郎（東京医科歯科大学 小児・周産期地域医療学）
白山 武司（京都府立医科大学 循環器内科）
池主 雅臣（新潟大学 保健学科）
上妻 謙（帝京大学 循環器内科）
- (16) Asian Pacific CVS summit 〈英語〉
座長：松宮 護郎（千葉大学 心臓血管外科学）
Yiping Joseph Woo (Stanford University School of Medicine, USA)
演者：Yiping Joseph Woo (Stanford University School of Medicine, USA)
Byung Chul Chang (CHA Bundang Medical Center, CHA University, Korea)
Yih-Sharng Chen (National Taiwan University Hospital, Taiwan)
Shengshou Hu (Fuwai Hospital, National Center for Cardiovascular Disease of China, China)
Taweesak Chotivatanapong (Central Chest Institute of Thailand, Thailand)
- (17) 地域をまもる～各地での地域医療連携の取り組み～ 〈日本語〉
座長：竹谷 哲（竹谷クリニック）
花谷 彰久（大阪市立大学 循環器内科）

演者：岡田 佳築（厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課）
 木原 康樹（広島大学 循環器内科）
 柴田 龍宏（久留米大学 心臓・血管内科部門）
 中根 英策（田附興風会 医学研究所 北野病院）
 渡辺 徳（JA 長野厚生連北信総合病院 循環器内科）
 弓野 大（ゆみのハートクリニック）

(18) 循環器救急疾患における診断と治療 〈日本語〉

座長：藤井 謙司（桜橋渡辺病院 循環器内科）
 小林順二郎（国立循環器病研究センター 心臓血管外科）

(19) LVAD ～up-to-date and future～ 〈英語〉

座長：碓氷 章彦（名古屋大学 心臓外科学）
 許 俊鋭（東京都健康長寿医療センター）
 演者：Yoshifumi Naka（Columbia University, USA）
 Mark S. Slaughter（University of Louisville, USA）
 戸田 宏一（大阪大学 心臓血管外科学）

11. プレナリーセッション

(1) 冠動脈疾患のトランスレーショナルリサーチ 〈英語〉

Translational Research for Coronary Artery Disease

座長：三浦 哲嗣（札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学）

Michel Ovize（Explorations Fonctionnelles Cardiovasculaires Hôpital Louis Pradel, France）

State-of-the-Art：Michel Ovize（Explorations Fonctionnelles Cardiovasculaires Hôpital Louis Pradel, France）

(2) 心室性不整脈に対するカテーテルアブレーションの最前線 〈英語〉

Recent Progress in Catheter Ablation for Ventricular Tachyarrhythmias

座長：野上 昭彦（筑波大学 循環器不整脈学）

海外演者：Christian de Chillou（University Hospital Nancy, France）

(3) 心不全診療の futurability 〈英語〉

“Futurability” of Therapeutic Strategy of Heart Failure

座長：坂田 泰史（大阪大学 循環器内科学）

Mark S. Slaughter（University of Louisville, USA）

State-of-the-Art：Mark S. Slaughter（University of Louisville, USA）

(4) 再生医療の Futurability 〈英語〉

Futurability of Regeneration Therapy

座長：小室 一成（東京大学 循環器内科学）

Charles E. Murry（University of Washington, USA）

State-of-the-Art：Charles E. Murry（University of Washington, USA）

(5) 心筋虚血画像診断の現状と将来 〈英語〉

Development of Imaging in the Assessment of Myocardial Ischemia

座長：赤阪 隆史（和歌山県立医科大学 循環器内科）

Jagat Narula（Mount Sinai Heart, USA）

State-of-the-Art：Jagat Narula（Mount Sinai Heart, USA）

海外演者：Fausto J. Pinto（University of Lisbon, Portugal）

(6) 心不全の革新的予防戦略 〈日本語〉

Revolutional Strategy for Heart Failure Prevention

座長：大屋 祐輔（琉球大学 循環器・腎臓・神経内科学）

野出 孝一（佐賀大学 循環器内科）

(7) 成人先天性心疾患の外科治療—適応と至適時期 〈英語〉

Surgical Treatment and Re-intervention for Adults with Congenital Heart Disease

座長：白石 公（国立循環器病研究センター 小児循環器部）

Pedro J. del Nido（Boston Children's Hospital/ Harvard Medical School, USA）

State-of-the-Art：Pedro J. del Nido（Boston Children's Hospital/ Harvard Medical School, USA）

(8) 最新のモダリティーによる弁膜症診断・評価 〈英語〉

The Recent Advances in the Assessment of Valvular Heart Diseases with Imaging Modalities

座長：山本 一博（鳥取大学 病態情報内科学）

Paul Sorajja（Minneapolis Heart Institute, USA）

State-of-the-Art：Paul Sorajja（Minneapolis Heart Institute, USA）

(9) 多層化する循環器ゲノム研究 〈英語〉

Multilayered Cardiovascular Genetics

座長：高島 成二（大阪大学 医化学）

Stuart A. Cook（Faculty of Medicine, National Heart & Lung Institute, UK）

State-of-the-Art：Stuart A. Cook（Faculty of Medicine, National Heart & Lung Institute, UK）

12. シンポジウム

(1) 冠血行再建のFuturability 〈日本語〉

Futurability of Coronary Revascularization

座長：中村 正人（東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）

夜久 均（京都府立医科大学 心臓血管外科学）

(2) 止血異常・出血素因を合併する循環器疾患の診断と治療 〈日本語〉

Diagnosis and Therapy for Cardiovascular Diseases Accompanied with Hemostatic Disorder/
Bleeding Tendency

座長：佐田 政隆（徳島大学 循環器内科学）

堀内 久徳（東北大学加齢医学研究所 基礎加齢研究分野）

(3) 血管障害と炎症・免疫 〈英語〉

Role of Inflammation and Immune System in the Process of Vascular Injury

座長：室原 豊明（名古屋大学 循環器内科）

Mark Brown（Cleveland Clinic Lerner Research Institute, USA）

Keynote Lecture：Mark Brown（Cleveland Clinic Lerner Research Institute, USA）

(4) 心不全と不整脈の管理～薬物治療からデバイス治療まで～ 〈日本語〉

Management of Heart Failure and Arrhythmias: From Pharmacotherapies to Implantable Devices

座長：萩原 誠久（東京女子医科大学 循環器内科）

池田 隆徳（東邦大学 循環器内科学）

(5) 慢性心不全の分子機序：何が分かっていて、何が分かっていないのか？ 〈英語〉

Molecular Mechanism for Chronic Heart Failure: What we do - and don't - know?

座長：斎藤 能彦（奈良県立医科大学 第一内科）

Jeffery D. Molkentin（Howard Hughes Medical Institute / Cincinnati Children's
Hospital Medical Center, USA）

Keynote Lecture : Jeffery D. Molkenin (Howard Hughes Medical Institute / Cincinnati Children's Hospital Medical Center, USA)

- (6) 超高齢社会と心不全 〈日本語〉
Heart Failure in Super Aging Society
座長：木原 康樹 (広島大学 循環器内科学)
筒井 裕之 (九州大学 循環器内科学)
- (7) 併存疾患における最新至適高血圧治療を探る 〈日本語〉
Seeking the Latest Optimal Hypertensive Treatment in Patients with Comorbidity
座長：檜垣 實男 (愛媛大学 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学)
前村 浩二 (長崎大学 循環器内科学)
- (8) 川崎病既往成人の冠動脈病変の病態の評価と管理 〈日本語〉
Evaluation and Management of the Pathophysiology in the Coronary Sequelae in Adults with a Remote History of Kawasaki Disease
座長：金澤 英明 (慶應義塾大学 循環器内科)
三谷 義英 (三重大学 小児科)
- (9) 循環器疾患の性差を究める—Ask The World-class Expert；日本固有のエビデンス発信を目指して 〈英語〉
Explore the Japanese Evidence of Cardiovascular Disease in Gender Medicine —Ask The World-class Expert
座長：坂東 泰子 (名古屋大学医学部附属病院 循環器内科)
Peter Collins (National Heart and Lung Institute, Imperial College London and Royal Brompton Hospital, UK)
Keynote Lecture : Peter Collins (National Heart and Lung Institute, Imperial College London and Royal Brompton Hospital, UK)
- (10) Structural Heart Disease に対するデバイス治療の進歩と限界 〈英語〉
Advancement and Limitations of Device Treatment for Structural Heart Disease
座長：中谷 敏 (大阪大学 保健学専攻 機能診断科学)
Susheel Kodali (Structural Heart & Valve Center, NYP/ Columbia University Medical Center, USA)
Keynote Lecture : Susheel Kodali (Structural Heart & Valve Center, NYP/ Columbia University Medical Center, USA)
- (11) 症例から学ぶ肺高血圧症の病態～From Bed to Bench～ 〈日本語〉
Pathobiology of Pulmonary Hypertension—From Bed to Bench—
座長：桑名 正隆 (日本医科大学 アレルギー膠原病内科学分野)
瀧原 圭子 (大阪大学 キャンパスライフ健康支援センター/大阪大学 循環器内科学)
- (12) 重症虚血肢に対する最新の治療戦略 〈英語〉
Current Status and Future Perspective of Treatment for the Patient with Critical Limb Ischemia
座長：古森 公浩 (名古屋大学 血管外科)
Joseph L. Mills (Baylor College of Medicine, USA)
Keynote Lecture : Joseph L. Mills (Baylor College of Medicine, USA)

- (13) 糖尿病性心血管合併症の病態と新たな治療 〈日本語〉
Pathophysiology and New Treatment of Cardiovascular Complications of Diabetes Mellitus
座長：湊口 信也（岐阜大学 循環病態学・呼吸病態学）
木村 剛（京都大学医学部附属病院 循環器内科）
- (14) 代謝疾患による心血管障害のメカニズムと新たな治療戦略 〈英語〉
Mechanisms and Novel Therapeutic Targets of Cardiovascular Dysfunction in Metabolic Diseases
座長：平田 健一（神戸大学 循環器内科学分野）
Daniel P. Kelly（University of Pennsylvania, USA）
Keynote Lecture：Daniel P. Kelly（University of Pennsylvania, USA）
- (15) 誰がステントグラフト治療の未来を開きますか？—Aortic team の重要性— 〈日本語〉
Who will Carve out a New Future for Minimally Invasive Aortic Treatments?—The Importance of Aortic Team—
座長：倉谷 徹（大阪大学 低侵襲循環器医療学）
宮本 伸二（大分大学 心臓血管外科）
- (16) 循環器集中治療の現状の課題と展望，循環器医への教育をどうする？ 〈日本語〉
The Current Issues and the Future Perspective in Cardiac Intensive Care, How about Education?
座長：高山 守正（榊原記念病院 循環器内科）
遠藤 智之（東北医科薬科大学病院 救急科）
- (17) 心筋症の診断と治療：基礎的知見からの新たな展開 〈英語〉
Cardiomyopathy: New Aspect of Diagnosis and Treatment from the Recent Knowledge
座長：北岡 裕章（高知大学 老年病・循環器内科学）
Carolyn Ho（Harvard Medical School / Cardiovascular Genetics Center at Brigham and Women's Hospital, USA）
Keynote Lecture：Carolyn Ho（Harvard Medical School / Cardiovascular Genetics Center at Brigham and Women's Hospital, USA）
海外演者：Perry Elliott（UCL Institute of Cardiovascular Science, UK）
- (18) 心臓突然死の病態解明と予知・予防 〈日本語〉
Sudden Cardiac Death—Elucidation of Pathogenesis, Prediction, and Prevention—
座長：清水 渉（日本医科大学 循環器内科学分野）
堀江 稔（滋賀医科大学 呼吸循環器内科）
- (19) 多様化する医療に向けて臨床研究の方向性を再考する 〈日本語〉
Perspective of Clinical Research in the Diversifying Medicine
座長：安田 聡（国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門）
植田真一郎（琉球大学 臨床薬理学講座）
- (20) チームで心臓を治す，癒す．：新しい組織の構築と実践 〈日本語〉
Cure and Heal the Heart with Team: Construction and Practice of New Organization
座長：伊藤 浩（岡山大学 機能制御学 循環器内科）
小林順二郎（国立循環器病研究センター 心臓血管外科）
- (21) わが国の循環器医療提供体制の課題と展望 〈日本語〉
Issues and Perspects of Cardiovascular Medical Service System in Japan
座長：永井 良三（自治医科大学）
小川 久雄（国立循環器病研究センター）

13. ジョイントシンポジウム(予定)

〈海外〉

(1) ACC-JCS Joint Symposium

Antidiabetic Drug and Heart Failure

座長：筒井 裕之 (九州大学 循環器内科学)

Andrew P. Miller (American College of Cardiology, USA)

演者：坂東 泰子 (名古屋大学 循環器内科)

野出 孝一 (佐賀大学 循環器内科)

Lee R. Goldberg (University of Pennsylvania, USA)

Andrew P. Miller (American College of Cardiology, USA)

(2) AHA-JCS Joint Symposium

Management and Treatment of Hypertrophic Cardiomyopathy (HCM): A Clinical Perspective

座長：前川裕一郎 (浜松医科大学 内科学第三)

Ivor J. Benjamin (Medical College of Wisconsin, USA)

演者：北岡 裕章 (高知大学 老年病・循環器内科学)

高月 誠司 (慶應義塾大学 循環器内科)

高梨秀一郎 (榊原記念病院 心臓血管外科)

坂田 泰史 (大阪大学 循環器内科学)

Mark Link (UT Southwestern Medical Center, USA)

Paul Wang (Stanford University, USA)

(3) ESC-JCS Joint Symposium

Imaging or Physiology: Which is More Useful for Coronary Artery Disease?

座長：赤阪 隆史 (和歌山県立医科大学 循環器内科)

Fausto J. Pinto (University of Lisbon, Portugal)

演者：赤阪 隆史 (和歌山県立医科大学 循環器内科)

川崎 友裕 (新古賀病院 心臓血管センター)

Stephan Achenbach (University of Erlangen, Germany)

久保 隆史 (和歌山県立医科大学 循環器内科)

Fausto J. Pinto (University of Lisbon, Portugal)

(4) KSC-JCS Joint Symposium

Lipid Lowering Therapy in the Current Era for Patients with Coronary Artery Disease

座長：代田 浩之 (順天堂大学 循環器内科学)

Dong Hoon Choi (Yonsei University, Korea)

演者：Sang-Hak Lee (Yonsei University College of Medicine, Korea)

Kyung Woo Park (Seoul National University Hospital, Korea)

荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター 高齢者総合診療科)

宮内 克己 (順天堂大学 循環器内科)

(5) CSC-JCS Joint Symposium

New Devices for Interventional Cardiology

座長：阿古 潤哉 (北里大学 循環器内科学)

演者：飯田 修 (関西ろうさい病院 循環器内科)

原 英彦 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

Shen Li (Zhongshan Hospital, Fudan University, China)

(6) Asian Session

Emerging Biomarkers in Cardiovascular Diseases

座長：前村 浩二 (長崎大学 循環器内科学)

Youngkeun Ahn (Chonnam National University Hospital, Korea)

演者：佐藤 幸人（兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科）
Jang-Whan Bae（Chungbuk National University, Korea）
Cho-Kai Wu（National Taiwan University Hospital, Taiwan）
Sazzli Shahlan Kasim（National Heart Association of Malaysia, Malaysia）
Raul Lapitan（Makati Medical Center, Philippines）

（7） Meet the ESC in Japan -1

Atrial Fibrillation and Heart Failure — An Underestimated Combination

座長：Jeroen Bax（Leiden University Medical Center, The Netherlands）

奥村 謙（済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科）

演者：Barbara Casadei（University of Oxford, UK）

安齊 俊久（北海道大学 循環病態内科学）

Michel Komajda（Paris Saint Joseph Hospital, France）

井上 耕一（桜橋渡辺病院 心臓血管センター）

（8） Meet the ESC in Japan -2

Aortic Valve Disease

座長：Stephan Achenbach（University of Erlangen, Germany）

中谷 敏（大阪大学 保健学専攻 機能診断科学講座）

演者：林田健太郎（慶應義塾大学 循環器内科）

Jeroen Bax（Leiden University Medical Center, The Netherlands）

國原 孝（心臓血管研究所附属病院 心臓血管外科）

Fausto J. Pinto（University of Lisbon, Portugal）

〈国内〉

（1） 日本機械学会ジョイントセッション

医療機器開発研究を支える仕組みを再考する

座長：梶谷 文彦（元川崎医科大学）

和田 成生（大阪大学）

演者：谷下 一夫（元慶應義塾大学）

坂田 泰史（大阪大学）

（2） 日本集中治療医学会ジョイントセッション

最新のガイドラインを知る

座長：増山 理（兵庫医科大学）

笠岡 俊志（熊本大学）

演者：橋本 悟（京都府立医科大学）

土井 研人（東京大学医学部附属病院）

筒井 裕之（九州大学）

（3） 日本心エコー図学会ジョイントセッション

新しい心エコー・モダリティによる心機能評価の最近の展開

座長：大手 信之（名古屋市立大学）

増山 理（兵庫医科大学）

演者：楠瀬 賢也（徳島大学）

田中 秀和（神戸大学）

石津 智子（筑波大学）

浅沼 俊彦（大阪大学）

若見 和明（名古屋市立大学）

（4） 心筋生検研究会ジョイントセッション

ミトコンドリア研究の新展開と心不全治療への期待

座長：武田 充人（北海道大学）

金森 寛充（岐阜大学）

演者：尾上 健児（奈良県立医科大学）
 武田 充人（北海道大学）
 山口 修（大阪大学）
 井手 友美（九州大学）
 金森 寛充（岐阜大学）

(5) 日本心臓核医学会ジョイントセッション

「循環器診療に核医学を活かす」—核医学検査で何が分かるのか・問題点は何か?—

座長：中嶋 憲一（金沢大学）
 竹石 恭知（福島県立医科大学）
 演者：木曾 啓祐（国立循環器病研究センター）
 納谷 昌直（北海道大学）
 笠間 周（群馬大学）
 福島 賢慈（東京女子医科大学）

(6) 日本成人先天性心疾患学会ジョイントセッション

成人先天性心疾患の臓器関連を考える

座長：伊藤 浩（岡山大学）
 小垣 滋豊（大阪大学）
 演者：藤沢 知雄（済生会横浜市東部病院）
 瀬尾 由広（筑波大学）
 村上 智明（千葉県こども病院）
 大内 秀雄（国立循環器病研究センター）
 稲井 慶（東京女子医科大学）

14. ラウンドテーブルディスカッション(予定)

(1) Fontan 循環終末期における治療とその限界～緩和医療か? 移植医療か?～

座長：小垣 滋豊（大阪大学 小児科）
 北川 哲也（徳島大学 心臓血管外科学分野）
 演者：上野 高義（大阪大学 低侵襲循環器医療学）
 平田 康隆（東京大学 心臓外科）
 福嶋 教偉（国立循環器病研究センター 移植医療部）
 清水美妃子（東京女子医科大学 循環器小児科）
 丹羽公一郎（聖路加国際病院 心血管センター）
 菅野 康夫（国立循環器病研究センター 心臓血管内科）

(2) 在宅で診る高齢者循環器疾患の課題と展望

座長：安藤 眞一（九州大学病院 睡眠時無呼吸センター）
 久保田 功（山形大学）
 演者：黒田 知宏（京都大学医学部附属病院 医療情報企画部）
 弓野 大（ゆみのハートクリニック）
 高川 順也（射水市民病院 循環器内科）
 志賀 利一（オムロンヘルスケア株式会社 技術開発統轄部）
 坂本 団（大川・村松・坂本法律事務所）

(3) 感染性疾患に対する内科治療・外科治療の最前線

座長：齊木 佳克（東北大学 心臓血管外科学）
 泉 知里（天理よろづ相談所病院 循環器内科）
 演者：天野 雅史（天理よろづ相談所病院 循環器内科）
 大原 貴裕（東北医科薬科大学 地域医療学）
 川本 俊輔（東北医科薬科大学 心臓血管外科）
 吉岡 大輔（大阪大学 心臓血管外科学）
 豊田 一則（国立循環器病センター 脳血管内科）
 安藤 献児（小倉記念病院 循環器内科）

(4) 時間軸で考える心不全治療

座長：佐藤 直樹 (日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科)

絹川弘一郎 (富山大学 第二内科)

演者：白石 泰之 (慶應義塾大学 循環器内科)

石原 嗣郎 (日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科)

岸 拓弥 (九州大学 循環器病未来医療研究センター 循環器疾患リスク予測共同研究部門)

今村 輝彦 (シカゴ大学 循環器内科)

(5) 大規模臨床試験の現状と課題～Pitfallにはまらないために～

座長：代田 浩之 (順天堂大学 循環器内科学)

尾崎 行男 (藤田保健衛生大学 循環器内科)

演者：木村 剛 (京都大学 循環器内科学)

下川 宏明 (東北大学 循環器内科学)

奥村 謙 (済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科)

北風 政史 (国立循環器病研究センター 臨床研究部)

宮内 克己 (順天堂東京江東高齢者医療センター 循環器内科)

(6) ハイリスク弓部大動脈疾患に対する治療の将来

座長：古森 公浩 (名古屋大学 血管外科)

大北 裕 (神戸大学 心臓血管外科)

演者：湊谷 謙司 (京都大学 心臓血管外科)

倉谷 徹 (大阪大学 低侵襲循環器医療学)

志水 秀行 (慶應義塾大学 外科(心臓血管))

15. トピック(予定)

(1) FH awareness～いま, FHを再考する～

座長：山下 静也 (りんくう総合医療センター/大阪大学 総合地域治療学・循環器内科学)

江頭 健輔 (九州大学 循環器病未来医療研究センター)

演者：山下 静也 (りんくう総合医療センター/大阪大学 総合地域治療学・循環器内科学)

斯波真理子 (国立循環器病研究センター研究所)

代田 浩之 (順天堂大学 循環器内科学)

中村 正人 (東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

野原 淳 (金沢大学 循環器病態内科学)

小関 正博 (大阪大学 循環器内科学)

(2) どう診る, どうする, 拡張不全!～病態, 診断, 治療の最前線～

座長：増山 理 (兵庫医科大学 循環器内科)

福本 義弘 (久留米大学 心臓・血管内科部門)

演者：建部 俊介 (東北大学 循環器内科)

田原 宣広 (久留米大学 心臓・血管内科部門)

田中 秀和 (神戸大学 循環器内科学)

彦惣 俊吾 (大阪大学 循環器内科学)

衣笠 良治 (鳥取大学 病態情報内科学)

(3) AFの抗血栓治療 up to date～最適な抗血栓療法を目指して～

座長：是恒 之宏 (大阪医療センター)

清水 渉 (日本医科大学 循環器内科学分野)

演者：山下 武志 (心臓血管研究所)

志賀 剛 (東京女子医科大学 循環器内科)

井上 耕一 (桜橋渡辺病院 心臓血管センター 不整脈科)

赤尾 昌治 (京都医療センター 循環器内科)

木村 和美 (日本医科大学 神経内科学)

矢坂 正弘 (九州医療センター 脳血管センター)

(4) 冠動脈完全閉塞病変への挑戦

座長：伊荊 裕二（東海大学 循環器内科学）
 志手 淳也（大阪府済生会中津病院）
 演者：中村 正人（東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）
 門田 一繁（倉敷中央病院 循環器内科）
 角辻 暁（大阪大学 国際循環器学）
 大辻 悟（東宝塚さとう病院 循環器内科）

(5) 日本における DT 治療を考える

座長：塩瀬 明（九州大学 循環器外科学）
 戸田 宏一（大阪大学 心臓血管外科学）
 演者：秦 広樹（大阪大学 心臓血管外科学）
 田倉 智之（東京大学 医療経済政策学）
 肥後 太基（九州大学 循環器内科）
 瀬口 理（国立循環器病研究センター 移植医療部）
 絹川弘一郎（富山大学 第二内科）
 齋木 佳克（東北大学 心臓血管外科学）

16. コントロバーシー(予定)

(1) 心房細動に対する外科治療 vs 内科治療

座長：夢田 浩（福井大学 循環器内科学）
 新田 隆（日本医科大学 心臓血管外科学）
 演者：宮崎 晋介（福井大学 循環器内科）
 石井 庸介（日本医科大学 心臓血管外科）
 永瀬 聡（国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門不整脈科）
 桑木 賢次, 天野 篤（順天堂大学 心臓血管外科）

(2) 日本人における至適脂質低下療法とは？

座長：平山 篤志（日本大学 循環器内科）
 倉林 正彦（群馬大学 循環器内科学）
 演者：岩田 洋（順天堂大学 循環器内科）
 深町 大介（日本大学医学部附属板橋病院）
 坂本 知浩（済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科）
 道下 一朗（横浜栄済病院 循環器内科）

(3) 低左心機能 MR に対する治療の最前線

座長：松居 喜郎（北海道大学 循環器・呼吸器外科）
 山本 一博（鳥取大学 病態情報内科学）
 演者：衣笠 良治（鳥取大学 病態情報内科学）
 戸田 宏一（大阪大学 心臓血管外科学）
 新宮 康栄（北海道大学 循環器・呼吸器外科）
 大野 洋平（東海大学 循環器内科）

(4) 心不全治療臨床試験におけるエンドポイントを探る

座長：猪又 孝元（北里大学北里研究所病院 循環器内科）
 川上 利香（奈良県立医科大学 第一内科）
 演者：方 眞美（医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第三部）
 彦惣 俊吾（大阪大学 循環器内科学）
 目黒健太郎（北里大学 循環器内科学）
 福田 幸弘（広島大学 循環器内科学）

(5) 慢性血栓塞栓性肺高血圧症における治療のコントロバーシー

座長：荻野 均（東京医科大学 心臓血管外科）
 伊藤 浩（岡山大学 機能制御学(循環器内科)）

演者：大郷 剛（国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門肺循環科）
田邊 信宏（千葉大学 先端肺高血圧症医療学）
松原 広己（岡山医療センター 循環器内科）
荻野 均（東京医科大学 心臓血管外科）

(6) さあ困った！HFrEF か？ HFpEF か？

座長：磯部 光章（榊原記念病院）
安村 良男（尼崎中央病院 循環器内科）
演者：大門 雅夫（東京大学医学部附属病院 検査部）
大谷 朋仁（大阪大学 循環器内科学）
上田 友哉（奈良県立医科大学 第一内科）
坂田 泰彦（東北大学 循環器内科学）
猪又 孝元（北里大学北里研究所病院 循環器内科）

(7) Low risk, Intermediate risk AS に対する治療法は？—TAVI or AVR—

座長：富永 隆治（福岡和白病院）
南都 伸介（西宮市立中央病院）
演者：溝手 勇（大阪大学 循環器内科学）
塩瀬 明（九州大学 循環器外科）
林田健太郎（慶應義塾大学 循環器内科）
浅井 徹（滋賀医科大学 心臓血管外科）

17. ミート・ザ・エキスパート(予定)

(1) David 先生に学ぶ, Aortic Valve Sparing

座長：大北 裕（神戸大学 心臓血管外科）
演者：Tirone E. David (University of Toronto, Canada)

(2) エキスパートに聞く人工知能のもたらす未来医療

座長：麻野井英次（大阪大学 国際医工情報センター）
演者：三宅 淳（大阪大学 国際医工情報センター）

(3) ベッドサイドから生まれた心不全創薬の足跡

座長：山岸 正和（金沢大学 循環器病態内科学）
演者：折田 義正（滋慶医療科学大学院大学／大阪大学）

(4) 人工心臓開発にかけた情熱～世界の心不全患者を救え！～

座長：松田 暉（東宝塚さとう病院）
演者：Robert Jarvik (Jarvik Heart, Inc., USA)

(5) 臨床医が学ぶ循環器基礎医学

座長：吉栖 正生（広島大学 心臓血管生理医学）
演者：高島 成二（大阪大学 医化学）

(6) ノーベル賞受賞研究“オートファジー”を学ぶ

座長：湊口 信也（岐阜大学 循環器内科）
演者：山口 修（大阪大学 循環器内科学）

(7) 私の大動脈手術のコツ

座長：椎谷 紀彦（浜松医科大学 外科学第一講座）
大木 隆生（東京慈恵会医科大学 血管外科）
演者：古森 公浩（名古屋大学 血管外科）
荻野 秀光（湘南鎌倉総合病院 外科）
白川 幸俊（大阪急性期・総合医療センター 心臓血管外科）
岡田 健次（信州大学 心臓血管外科）
湊谷 謙司（京都大学 心臓血管外科）
荻野 均（東京医科大学 心臓血管外科）

(8) 私の先天性疾患手術のコツ

座長：八木原俊克（りんくう総合医療センター）
角 秀秋（福岡市立こども病院 心臓血管外科）

演者：市川 肇（国立循環器病研究センター 小児心臓外科）
 芳村 直樹（富山大学 第一外科）
 平松 祐司（筑波大学 心臓血管外科）
 笠原 真悟（岡山大学 心臓血管外科）
 坂本喜三郎（静岡県立こども病院 心臓血管外科）

(9) 私の弁形成手術・左室関連手術のコツ

座長：荒井 裕国（東京医科歯科大学 心臓血管外科）
 高梨秀一郎（榊原記念病院 心臓血管外科）
 演者：小宮 達彦（倉敷中央病院 心臓血管外科）
 高梨秀一郎（榊原記念病院 心臓血管外科）
 荒井 裕国（東京医科歯科大学 心臓血管外科）
 松居 喜郎（北海道大学 循環器・呼吸器外科）
 吉川 泰司（大阪大学 心臓血管外科学）

18. 教育セッション

教育セッションⅠ（ビデオセッション）

1. 経カテーテル弁膜症治療の Pit fall～私はこうしている～

座長：高山 守正（榊原記念病院 循環器内科）
 志水 秀行（慶應義塾大学 外科(心臓血管)）
 演者：大野 洋平（東海大学 循環器内科）
 前田 孝一（大阪大学 心臓血管外科学）

2. PCI の神髄を極める

座長：小林 欣夫（千葉大学 循環器内科学）
 安藤 献児（小倉記念病院 循環器内科）
 演者：角辻 暁（大阪大学 国際循環器学）
 中村 淳（新東京病院 心臓血管センター）

教育セッションⅡ：循環器内科各分野の新しいエビデンスをどう日本で活用していくか①

1. 不整脈

座長：池田 隆徳（東邦大学 循環器内科学）
 渡邊 英一（藤田保健衛生大学 循環器内科）
 演者：香坂 俊（慶應義塾大学 循環器内科）
 庭野 慎一（北里大学 循環器内科）
 井上 耕一（桜橋渡辺病院 心臓血管センター 不整脈科）

2. 心臓リハビリテーション

座長：増山 理（兵庫医科大学 内科学循環器内科）
 元山 貞子（藤田保健衛生大学 循環器内科）
 演者：長山 雅俊（榊原記念病院 総合診療部）
 井澤 英夫（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 循環器内科）

3. 倫理

座長：尾崎 行男（藤田保健衛生大学 循環器内科）
 田邊 健吾（三井記念病院 循環器内科）
 演者：前村 浩二（長崎大学 循環器内科学）

教育セッションⅢ：循環器内科各分野の新しいエビデンスをどう日本で活用していくか②

1. 虚血

座長：中川 義久（天理よろづ相談所病院 循環器内科）
 上妻 謙（帝京大学 循環器内科）
 演者：松尾 仁司（岐阜ハートセンター 循環器内科）
 田邊 健吾（三井記念病院 循環器内科）

2. 心不全

座長：志賀 剛（東京女子医科大学 循環器内科）
 佐藤 直樹（日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科）

演者：吉川 勉（榊原記念病院 循環器内科）

野出 孝一（佐賀大学 循環器内科）

3. 高血圧

座長：代田 浩之（順天堂大学 循環器内科学）

赤石 誠（東海大学医学部附属東京病院 循環器内科）

演者：楽木 宏実（大阪大学 老年・総合内科学）

荻尾 七臣（自治医科大学 循環器内科学）

19. 一般演題（口述，ポスター，Featured Research Session）

◆ 会員懇親会

日 時：2018年3月24日（土）19：10～21：10

会 場：リーガロイヤルホテル大阪（ロイヤルホール，光琳）

☆大阪の食と笑いを 즐기ください.

プレレジストレーションのお知らせ

第82回学術集会では、参加登録、教育セッション、ランチョンセミナー・コーヒースイッチセミナー・ファイアサイドセミナーのプレレジストレーションを行います。

第82回学術集会ホームページ「プレレジストレーション」ページからご登録ください。

http://www2.convention.co.jp/jcs2018/pre_registration01/

教育セッション、ランチョンセミナー・コーヒースイッチセミナー・ファイアサイドセミナーのみのプレレジストレーションはできません。

✦ 受付期間

参加登録 ▶ 2017年 **12月25日**[月] 正午～ 2018年 **2月22日**[木] 17:00まで

教育セッション ▶ 2017年 **12月25日**[月] 正午～ 2018年 **2月22日**[木] 17:00まで
*参加登録時に合わせてお申し込みください(学術集会本体の参加登録が必須となります)。

**ランチョンセミナー
コーヒースイッチセミナー
ファイアサイドセミナー** ▶ 2017年 **12月25日**[月] 正午～ 2018年 **2月22日**[木] 17:00まで
*参加登録時に合わせてお申し込みください(学術集会本体の参加登録が必須となります)。

✦ 参加登録費

参加区分	参加費(事前)	参加費(当日)	必要な提示物
日本循環器学会会員	15,000円	20,000円	—
日本循環器学会準会員	5,000円	7,000円	所定の証明書
非会員	15,000円	20,000円	—
非会員(コメディカル)	5,000円	7,000円	所定の証明書
研修医(前期)	当日登録のみ	無料	所定の証明書
大学院生 (日本人医師を除く)		無料	学生証
学部学生 (医学部・薬学部・工学部等含む)		無料	学生証
海外参加者 (日本からの留学生は除く)	14,000円 (団体登録13,500円:10名以上)	15,000円	—
在日留学生	当日登録のみ	5,000円	所定の証明書

※ 参加区分「日本循環器学会正会員」の参加費 15,000円(当日 20,000円)、「日本循環器学会準会員」の参加費 5,000円(当日 7,000円)に消費税はかかりません。(不課税)

※ 第82回学術集会から、プログラム集の事前郵送はございません。会場にて当日無料配布致します。なおプログラムの情報は、ホームページをご確認ください。
(3月上旬公開予定)

▶「日本循環器学会準会員」、コメディカルの登録

- ・日本循環器学会準会員、コメディカルの方は所定の証明書の提出が必要です。
登録確認画面、もしくは下記ページよりダウンロードしてください。
http://www2.convention.co.jp/jcs2018/pre_registration01/

▶研修医（前期）、留学生の登録

- ・プレレジストレーションは「日本循環器学会正会員・準会員」、「非会員医師および医療関係者」、のみを対象とさせていただきます。
研修医（前期）、学部学生、留学生は会期当日に受付を行ってください。
- ・研修医（前期）、留学生は所定の証明書の提出が必要です。
※証明書の提出がない場合は「非会員医師および医療関係者」当日参加費 20,000 円をお支払いいただきますので、予めご留意ください。
- ・証明書は下記ページよりダウンロードしてください。
http://www2.convention.co.jp/jcs2018/pre_registration01/

▶教育セッション

- ・参加費は3,000円です。教育セッションは、2018年2月22日(木) 17:00までお申し込みが可能です。
- ・お申し込み後の返金はできませんので、登録の際はご注意ください。
- ・教育セッションの内容については下記ページをご参照下さい。
<http://www2.convention.co.jp/jcs2018/education/>
- ※専門医研修単位登録について、プレレジストレーションを行った場合でも、必ず教育セッション会場入口「単位登録受付」での登録が必要です。会期後の単位登録はできませんので、十分ご注意ください。

▶ランチョンセミナー、コーヒーブレイクセミナー、ファイアサイドセミナー

- ・2018年2月22日(木) 17:00までお申し込みが可能です。
- ・プレレジストレーションをされた方のランチョンセミナー・コーヒーブレイクセミナー・ファイアサイドセミナーのチケットは、ネームカードと同時に発行いたします。

▶専門医研修単位登録

- ・専門医研修単位登録については、学術集会の会期中に、各単位登録受付にてご登録ください。
- ※プレレジストレーションを行った場合でも、必ず学術集会会場内「単位登録受付」での登録が必要です。
会期後の単位登録はできませんので、十分ご注意ください。

◆銀行振込の場合の注意事項

- プレレジストレーションは入金を確認をもちまして完了となります。
プレレジストレーションお手続き後1週間以内に指定口座に参加費をお振込みください。
- 入金確認には1週間程度お時間をいただいております。
振込手数料はご参加者様にてご負担いただきますようお願いいたします。
- 振込人名が参加者様と異なる名称になる場合は、プレレジストレーション画面「振込人名」欄にご入力いただくか、参加登録事務局へE-mailにてご連絡ください。
- お振込の際は、振込人名にご参加者様の氏名をご記入ください。
- 所属機関名のみでのお振込や複数名の参加費一括お振込の場合は、1.参加者氏名 2.振込依頼人名 3.振込予定日 4.金額を、参加登録事務局へE-mailにてご連絡ください。
- 銀行振込の場合の参加登録期間は2月15日（木）17:00まで、最終振込期限は2月22日（木）までとなります。

❖ プレレジストレーション登録方法と学会当日までの流れ



学術集会HP「プレレジストレーション」にアクセス



登録画面に必要事項を入力



登録内容を確認後、オンラインにて参加費をお支払い（クレジットカード）



ご登録のE-mailアドレスに「プレレジストレーション完了メール」が到着

ご案内の登録確認画面より「登録確認書」をダウンロード・印刷、もしくは携帯端末用メールアドレスをご入力ください（バーコードが送信されます）。



（学術集会当日）

学術集会当日は、ご自身でダウンロード・ご印刷いただいた「登録確認書」をお持ちいただくか、ご自身でご入力された携帯端末メールアドレスに配信されたバーコードをご用意ください。

自動発券機（CARM）より、ネームカード・領収書・教育セッションチケット（お申し込みの方のみ）・ランチョン・ファイアサイドセミナーチケット（お申し込みの方のみ）が発行されます。

プレレジストレーション時の注意点

- プレレジストレーション完了メールの自動配信・その他のご連絡はすべてE-mailで行います。
必ず連絡先として使用されるE-mailアドレスをご入力ください。
- E-mailアドレスにログインIDを記載いたします。
個人情報登録完了メールにログインIDが記載されますので、ご自身で保管してください。
- 参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。お支払いいただいた参加登録費は理由の如何に関わらず返金いたしませんので、二重登録にご注意ください。
- 登録内容の修正・変更は受付期間であれば、プレレジストレーション画面上にてご自身で修正・変更が可能です。
- 国内の団体登録は受付いたしません。
- 領収書は、学術集会展期中に参加証（ネームカード）と併せて発行いたします。会期終了後は領収書の発行は行いません。

◆プレレジストレーションに関するお問い合わせ先

第82回日本循環器学会学術集会 参加登録事務局

TEL: 03-6441-2687（受付時間：平日10時より17時半まで）

FAX: 03-5549-4623

E-mail: reg-jcs2018@convention.co.jp

プレナリーセッション、シンポジウム開催要領

1. プレナリーセッション、シンポジウムの開催要領は原則として下記の通りです(ただし一部の日本語発表セッションを除く).
 - 1) プレナリーセッション：
 - 招請外国人による講演(state-of-the-art)を行う。その後、招請外国人及び指定または公募通過者の計5名程度による発表。ただし一部の日本語発表セッションを除く。
 - 発表者は各専門領域における各自のデータに加え、現況と将来の方向について講演(オーバービュー)する。
 - 発表は一部日本語発表セッションを除き英語とする(同時通訳をつけます)。
 - 総合討論は行わない。
 - 2) シンポジウム：
 - 招請外国人による講演(keynote lecture)を行う。その後、招請外国人及び指定または公募通過者の計5名程度による発表。ただし一部の日本語発表セッションを除く。
 - 各自の最先端の研究について発表し、自由な討論を行う。
 - 発表は一部日本語発表セッションを除き英語とする(同時通訳はつけません)。
2. 応募演題の採否結果は、**9月19日(火)夕刻までにE-mailでご連絡いたしました。**
3. 演題の取り消しは、会期初日の2カ月前(2018/1/22)までに連絡があった場合に限り受理します。以後(2018/1/23～)については、発表業績として取り扱うとし、取り消しは致しかねます。
4. 日本循環器学会の臨床研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)に関する共通指針に基づき、**筆頭発表者は共同演者も含めて**該当するCOI状態について、発表スライドの最初(または演題・発表者などを紹介するスライドの次)に、あるいはポスターの最後に開示が必要となります。

一般演題採否について

1. 演題採否通知

採択された演題は、2017年12月22日(金)に登録番号、採択演題名、筆頭演者名をホームページでカテゴリ別に掲示しますので、各自ご確認ください。また、登録された E-Mail アドレス宛に2017年12月22日まで発表日程通知を送付いたしますので、ご確認ください。

2. 演題の採否決定

申込演題の採否は会長が委嘱する査読者の採点に基づいて会長が決定します。

3. 国内演者の応募資格

演題応募の時点で、筆頭著書および共著者は本学会会員であり、かつ2017年度会費納入者であることが必要です。(※ただし、学部学生、修士、初期研修医、外国人留学生はこの限りではない。)入会をご希望の方は、下記ホームページよりご入会の手続きをお願いいたします。なお、入会は、入会金2,000円および2017年度会費(正会員:15,000円、準会員:8,000円)のお振込みをもって完了します。

会員入会手続きの完了には2週間程度お時間がかかります。演題登録時の早急な会員番号発行は致しかねますので、お早めにお手続きをお願い致します。

(一社)日本循環器学会事務局

URL <http://www.j-circ.or.jp/form/nyukai.htm>

5. 臨床研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)について

日本循環器学会の臨床研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)に関する共通指針と細則に基づき、筆頭発表者は共同演者も含めて、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、当該演題に関して「臨床研究に関連する企業、法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について過去3年間における COI 状態の有無を発表スライドの最初(または演題・発表者などを紹介するスライドの次)に、あるいはポスターの最後に開示が必要となります。なお、演題登録時の COI 申告に修正がある場合は、当日の発表時にお示しください。

6. 演題取り下げについて

演題の取り消しは、会期初日の2ヶ月前(2018/1/22)までに連絡があった場合に限り受理します。以後(2018/1/23～)については、発表業績として取り扱うこととし、取り消しは致しかねます。

2018/3/23(金)～2018/3/25(日)の3日間、大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル大阪・堂島リバーフォーラムにて第82回学術集会が開催されます。全国各地よりご参加の皆様方の宿泊手配を(株)JTB 西日本で担当させていただきますことになりました。つきましては、宿泊プランのご案内(以下参照)を致します。何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

1. お申込み方法

別紙申込書に必要事項をご記入の上、郵送、FAX または E-mail にてお申込み下さい。お支払い方法については、①銀行振込、②クレジットカード支払いより選択が可能です。

①銀行振込をご選択の場合――振込案内および宿泊予約確認書を送付させていただきますので、ご確認の上、所定の期日までに振込下さい。*振込手数料は、お客様負担をお願い致します。

②クレジットカード支払いをご選択の場合――個人情報保護、誤送信による事故防止の観点より、FAX でのカード情報の送信はお受け致しておりません。お申込み後、宿泊予約確認書がお手元に届きましたら、お電話でご連絡をくださいますようお願い申し上げます。なおクレジットカード支払いをご希望される場合は「通信販売契約」が適用されます。詳しくはご旅行条件書にてご確認ください。

ご利用いただけるクレジットカード ----- VISA / Master / JCB / AMEX / Dinners

*ご旅行(ご宿泊)代金全額を引き落としさせていただきますのでご了承下さい。

お申込は、インターネットでも受付をしております(学術集会ホームページからアクセス下さい)。尚、インターネットでのお申込の場合、空室状況が表示されておりますので、ご希望ホテルの確保可否が瞬時に確認できます。また、お支払い方法もクレジットカードのオンライン決済の他、インターネットバンク、コンビニエンスストアからのお支払いが可能になっております。大変便利なインターネット受付を是非ご利用下さい。

2. 宿泊プランのご案内

◆ご旅行日程: 2018年3月22日(木)/23日(金)/24日(土)/25日(日)の4泊

◆表示の旅行代金(詳細次頁参照)は1泊朝食付(ホテルリスト6,23,33,35,38,39,42,46のホテルは「食事なし」)、税金及びサービス料を含むお1人様・ご一泊あたりの代金です

*当宿泊プランでは特に記載がある以外は、眺望等の部屋指定はできません。予めご了承下さい。

◆宿泊プランは弊社募集型企画旅行契約にて承ります。添付のご旅行条件書をご一読の上お申込をお願い致します。

◆宿泊地: 大阪市内

3. 申込締切日

2018年2月22日(木) ※満員になり次第締め切らせていただきます※

4. 添乗員

この旅行では、添乗員が同行せず、約款に定める旅程管理は行いません。お客様に旅行サービスの提供を受けるために必要な確認書類をお渡し致しますので、チェックインのお手続きはお客様ご自身で行っていただきます。

5. 最少催行人員

1名様

6. 変更・取消について

◆変更・取消の場合はお早めに郵送、FAX、E-mail にてご連絡下さい(電話ではお受け致しかねます)。

◆お申込み後の取消は、下記の通り取消料を申し受けます。下記取消料を差し引いた残金を後日ご返金致します。

(取消日＝宿泊開始日の前日から起算してさかのぼって)

取消日	8日前まで	7日～2日前の解除	前日の解除	当日の解除(17:30まで) *右記除く	旅行開始後、 無連絡・不参加(不泊)
取消料	無料	旅行代金の20%	旅行代金の40%	旅行代金の50%	旅行代金の100%

7. 個人情報の取り扱いについて

お送りをいただきました個人情報については、連絡の為に利用させていただく他、お申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等が提供するサービスの手配・受領の為の手続き、あるいは当学術集会の円滑な運営の為に必要な範囲内で利用致します。

8. お問合せ・申込書送付先

株式会社 JTB 西日本 MICE事業部

「第82回日本循環器学会学術集会」宿泊受付デスク

〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3-1-8 MPR 本町ビル7階

TEL: 06-6252-5044 FAX: 06-7657-8412 e-mail: jtb-jcs82@west.jtb.jp

[営業時間] 午前9時30分～午後5時30分(土・日・祝日休業)

(総合旅行業務取扱管理者: 遠山 大輔)



旅行企画・実施
(株) JTB 西日本



観光庁長官登録旅行業第1768号

日本旅行業協会正会員・旅行業公正取引協議会会員

541-0056 大阪府中央区久太郎町2-1-25 JTBビル13階

* 総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご連絡なく上記の総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

第82回日本循環器学会学術集会 宿泊プラン(設定ホテル・旅行代金)一覧表

■ご旅行日程(宿泊設定日): 2018年3月22日(木)/23日(金)/24日(土)/25日(日) ※ホテルランクはC→B→A→Sの順に、グレードが高くなります

■食事条件: 1泊朝食付き(6、23、33、35、38、39、42、46のホテルは「食事なし」となります)

■設備: ジーアールホテル江坂はシャワーのみ・トイレ付、その他のホテル客室は風呂・トイレ付です

■部屋料金: サービス料/税込のお一人様あたり料金

地区	No	ホテル名(大阪市)	ホテル グレード	部屋タイプ *のマークがついているものは ダブル⇒ツインになる場合もあり ます	ご旅行代金(お一人様)				アクセス (シャトルバスはJR大阪駅付近から発 着します)
					3月22日	3月23日	3月24日	3月25日	
中之島 周辺	1	リーガロイヤルホテル	S	シングル(西館) ※コンパクトツインになる場合もあります	17,880	17,880	20,680	17,880	京阪中之島駅 徒歩1分 会場直結
	2	ANAクラウンプラザホテル大阪	S	シングル	22,340	22,340	24,600	22,340	JR北新地駅 徒歩5分 会場まで 電車+シャトルバス約25分
				ツイン	16,840	16,840	20,180	16,840	
				ツイン/シングルユース	31,940	31,940	38,640	31,940	
	3	アパホテル(大阪肥後橋)	A	シングル	12,980	12,980	21,720	9,640	地下鉄四つ橋線肥後橋駅 直結 会場まで 徒歩13分
	4	ホテルユニゾ大阪淀屋橋	B	シングル	14,900	14,900	17,380	14,900	地下鉄御堂筋線淀屋橋駅 徒歩1分 会場まで 電車5分
	5	ホテルNCB	B	シングル	9,850	9,850	10,800	9,850	京阪中之島駅 徒歩3分 会場まで 徒歩3分
				ツイン	8,960	8,960	9,716	8,960	
				ツイン/シングルユース	11,120	11,120	11,768	11,120	
	6	三井ガーデンホテル大阪淀屋橋	B	シングル(朝食なし)	11,770	11,770	12,850	11,770	地下鉄御堂筋線淀屋橋駅 徒歩5分 会場まで 電車5分
				ツイン(朝食なし)	10,590	10,590	11,770	10,590	
				ツイン/シングルユース(朝食なし)	13,390	13,390	14,470	13,390	
大阪駅 周辺	7	リーガ中之島イン	B	シングル	13,810	13,810	15,970	13,810	地下鉄四つ橋線肥後橋駅 徒歩1分 会場まで 徒歩13分
				ツイン	9,930	9,930	12,630	9,930	
				ツイン/シングルユース	15,970	15,970	19,310	15,970	
				ダブル	8,850	8,850	11,550	8,850	
				ダブル/シングルユース	14,890	14,890	17,050	14,890	
	8	湯元「花乃井」スーパホテル 大阪天然温泉	C	シングル	11,160	11,160	12,180	11,160	地下鉄千日前線阿波座駅 徒歩5分 会場まで 徒歩約13分
	9	センターホテル大阪	C	シングル	9,060	9,060	10,880	9,060	地下鉄御堂筋線淀屋橋駅 徒歩2分 会場まで 電車5分
	10	ヒルトン大阪	S	ダブル*	26,760	26,760	26,760	26,760	JR大阪駅 徒歩2分 会場まで シャトルバス約15分
				ダブル/シングルユース*	47,280	47,280	47,280	47,280	
	11	ホテル阪急インターナショナル	S	ダブル*	19,540	19,540	32,160	19,540	JR大阪駅 徒歩10分 会場まで シャトルバス約15分
				ダブル/シングルユース*	32,700	32,700	60,780	32,700	
	12	ホテルグランヴィア大阪	S	シングル	18,460	18,460	21,260	16,840	JR大阪駅 直結 会場まで シャトルバス約15分
				ツイン	15,220	15,220	21,260	14,140	
				ツイン/シングルユース	28,380	28,380	40,260	26,220	
	13	インターコンチネンタルホテル大阪	S	ツイン	25,680	25,680	33,240	25,680	JR大阪駅 徒歩5分 会場まで シャトルバス約15分
				ツイン/シングルユース	52,680	52,680	67,800	52,680	
				ダブル/シングルユース	46,200	46,200	61,320	46,200	
	14	ハートンホテル西梅田	A	シングル	13,060	13,060	15,220	13,060	JR大阪駅 徒歩4分 会場まで シャトルバス約15分
	15	大阪東急REIホテル	A	シングル	13,930	13,930	16,090	13,930	JR大阪駅 徒歩10分 会場まで シャトルバス約15分
	16	ハートンホテル北梅田	A	シングル	12,740	12,740	13,820	12,740	JR大阪駅 徒歩12分 会場まで シャトルバス約15分
	17	ホテルマイステイズ堂島	A	シングル	16,840	16,840	16,840	16,840	JR大阪駅 徒歩10分 会場まで シャトルバス約15分
				ダブル/シングルユース	19,100	19,100	19,100	19,100	
	18	新阪急ホテルアネックス	A	シングル	23,520	23,520	23,520	23,520	JR大阪駅 徒歩5分 会場まで シャトルバス約15分
				コンパクトツイン	15,600	15,600	15,600	15,600	
				コンパクトツイン/シングルユース	23,250	23,250	23,250	23,250	
				コンパクトダブル	15,600	15,600	15,600	15,600	
	19	ヴィアイン梅田	A	シングル	16,860	16,860	16,860	16,860	JR大阪駅 徒歩5分 会場まで シャトルバス約15分
				ツイン	26,000	26,000	26,000	26,000	
	20	ホテルサンルート梅田	B	シングル	11,880	11,880	12,850	11,880	JR大阪駅 徒歩10分 会場まで シャトルバス約15分
				ツイン	11,010	11,010	12,850	11,010	
				ツイン/シングルユース	16,520	16,520	18,350	16,520	
	21	Rホテルズイン大阪北梅田	B	シングル	13,140	13,140	13,140	13,140	JR大阪駅 徒歩5分 会場まで シャトルバス約15分
	22	ホテル法華クラブ大阪	B	シングル	13,000	13,000	13,000	13,000	JR大阪駅 徒歩10分 会場まで シャトルバス約15分
	23	ホテルランドマーク梅田	C	シングル(朝食なし)	9,600	9,600	10,260	9,600	JR大阪駅 徒歩5分 会場まで シャトルバス約15分

京橋・ 天満橋 周辺	24	帝国ホテル大阪	S	ツイン	22,340	22,340	26,760	22,340	JR桜ノ宮駅 徒歩5分 会場まで 電車＋シャトルバス 約25分
				ツイン/シングルユース	35,400	35,400	44,040	35,400	
				ダブル	22,340	22,340	26,760	22,340	
				ダブル/シングルユース	35,400	35,400	44,040	35,400	
	25	ホテル京阪京橋	A	シングル	13,060	13,060	18,560	13,060	京阪京橋駅 直結 会場まで 電車約15分
				コバトツイン	9,720	9,720	13,060	9,720	
				コバトツイン/シングルユース	13,060	13,060	18,560	13,060	
	26	プレミアホテル-CABIN-大阪	A	シングル	17,920	17,920	20,180	17,920	地下鉄谷町線南森町駅 直結 会場まで 電車約15分
				ツイン	14,030	14,030	16,200	14,030	
				ツイン/シングルユース	22,120	22,120	27,000	22,120	
				ダブル/シングルユース	18,900	18,900	21,000	18,900	
	27	ホテル京阪天満橋	B	シングル	13,060	13,060	15,220	13,060	京阪天満橋駅 徒歩1分 会場まで 電車約10分
本町・ 心斎橋・ なんば 周辺	28	ダイワロイネットホテル大阪北浜	A	シングル	16,840	16,840	17,920	16,840	地下鉄御堂筋線北浜駅直結 会場まで 電車約10分
				ツイン	13,600	13,600	14,680	13,600	
				ツイン/シングルユース	20,180	20,180	21,260	20,180	
	29	ダイワロイネットホテル四ツ橋	A	シングル	13,550	13,550	14,630	13,550	地下鉄四つ橋線肥後橋駅 徒歩3分 会場まで 徒歩15分
	30	ダイワロイネットホテル 大阪上本町	A	シングル	14,540	14,540	20,640	14,540	地下鉄谷町線谷町九丁目駅 徒歩4分 会場まで 電車約15分
	31	ベストウェスタンホテル フイーノ大阪心斎橋	A	シングル	14,680	14,680	20,180	14,680	地下鉄堺筋線長堀橋駅 徒歩1分 会場まで 電車約25分
				ツイン	13,060	13,060	15,220	13,060	
				ツイン/シングルユース	25,680	25,680	30,000	25,680	
	32	ホテルサンルート大阪なんば	A	エコノミーシングル	11,580	11,580	12,580	11,580	地下鉄堺筋線日本橋駅 徒歩2分 会場まで 電車約25分
	33	ホテルコード心斎橋	A	シングル(朝食なし)	11,980	11,980	22,440	11,980	地下鉄御堂筋心斎橋駅 徒歩3分 会場まで 電車約15分
	34	スマイルホテルプレミアム 大阪本町	A	シングル	14,400	14,400	23,520	14,400	地下鉄堺筋線長堀橋駅 徒歩6分 会場まで 電車約25分
				ツイン	9,800	9,800	14,600	9,800	
				ツイン/シングルユース	18,000	18,000	28,000	18,000	
				ダブル	8,500	8,500	11,880	8,500	
				ダブル/シングルユース	15,330	15,330	22,200	15,330	
	35	シティールートホテル	B	シングル(朝食なし)	11,440	11,440	12,520	11,440	地下鉄御堂筋線本町駅 徒歩5分 会場まで 電車約15分
				ツイン(朝食なし)	8,640	8,640	10,260	8,640	
				ツイン/シングルユース(朝食なし)	14,140	14,140	16,840	14,140	
				ダブル/シングルユース(朝食なし)	13,060	13,060	15,760	13,060	
	36	ホテルWBF淀屋橋南	B	シングル	11,340	11,340	15,760	11,340	地下鉄御堂筋線淀屋橋駅 徒歩5分 会場まで 電車約5分
	37	西鉄イン心斎橋	B	シングル	12,000	12,000	12,000	12,000	地下鉄御堂筋心斎橋駅 徒歩5分 会場まで 電車約15分
	38	ホテルサンライフ	C	シングル(朝食なし)	9,180	9,180	10,260	9,180	地下鉄中央線阿波座駅 徒歩1分 会場まで 電車約20分
				ツイン(朝食なし)	8,100	8,100	9,180	8,100	
				ツイン/シングルユース(朝食なし)	10,260	10,260	11,880	10,260	
	39	ホテルルートイン大阪本町	C	シングル(朝食なし)	10,260	10,260	11,340	10,260	地下鉄中央線阿波座駅 徒歩2分 会場まで 電車約20分
新大阪 周辺	40	新大阪ワシントンホテルプラザ	A	シングル	11,960	11,960	13,060	11,960	JR新大阪駅 徒歩5分 会場まで 電車＋シャトルバス約20分
	41	新大阪江坂東急REIホテル	A	シングル	16,840	16,840	19,100	16,840	地下鉄御堂筋線江坂駅 徒歩1分 会場まで 電車約30分
	42	ヴィアイン新大阪	A	シングル(朝食なし)	10,800	10,800	10,800	10,800	JR新大阪駅 徒歩2分 会場まで 電車＋シャトルバス約20分
	43	ニューオーサカホテル	B	シングル	10,800	10,800	11,880	10,800	JR新大阪駅 徒歩3分 会場まで 電車＋シャトルバス約20分
	44	新大阪サニーストンホテル	B	シングル	11,880	11,880	13,060	11,880	地下鉄御堂筋線西中島南方駅徒歩2分 会場まで 電車約25分
	45	ホテルクライトン新大阪	B	ツイン	11,880	11,880	11,880	10,800	地下鉄御堂筋線西中島南方駅徒歩3分 会場まで 電車約25分
	46	ヴィアイン新大阪ウエスト	B	シングル(朝食なし)	10,800	10,800	10,800	10,800	JR新大阪駅 徒歩5分 会場まで 電車＋シャトルバス約20分
	47	大阪ガーデンパレス	B	シングル	10,260	10,260	10,800	10,260	JR新大阪駅 徒歩10分 会場まで 電車＋シャトルバス約20分
	48	サニーストンホテル(江坂)	C	シングル	9,720	9,720	9,720	9,720	地下鉄御堂筋線江坂駅 徒歩1分 会場まで 電車約30分
	49	ジーアールホテル江坂	C	シングル	9,720	9,720	10,260	9,720	地下鉄御堂筋線江坂駅 徒歩7分 会場まで 電車約30分

このご案内以外にもお申し込みが可能なプランもございますので、詳しくは学会ホームページをご覧ください。

第 82 回日本循環器学会学術集会ホームページ

<http://www2.convention.co.jp/jcs2018/>

● HOTEL MAP ●



- ① リーガロイヤルホテル
- ② ANAクラウンプラザホテル大阪
- ③ アパホテル(大阪肥後橋)
- ④ ホテルユニゾ大阪淀屋橋
- ⑤ ホテルNCB
- ⑥ 三井ガーデンホテル大阪淀屋橋
- ⑦ リーガ中之島イン
- ⑧ 湯元「花乃井」スーパーホテル
大阪天然温泉
- ⑨ センターホテル大阪
- ⑩ ヒルトン大阪
- ⑪ ホテル阪急インターナショナル
- ⑫ ホテルグランヴィア大阪
- ⑬ インターコンチネンタルホテル大阪
- ⑭ ハートンホテル西梅田
- ⑮ 大阪東急REIホテル
- ⑯ ハートンホテル北梅田
- ⑰ ホテルマイステイズ堂島
- ⑱ 新阪急ホテルアネックス
- ⑲ ヴィアイン梅田
- ⑳ ホテルサンルート梅田
- ㉑ Rホテルズイン大阪北梅田
- ㉒ ホテル法華クラブ大阪
- ㉓ ホテルランドマーク梅田
- ㉔ 帝国ホテル大阪
- ㉕ ホテル京阪京橋
- ㉖ プレミアホテル-CABIN-大阪
- ㉗ ホテル京阪天満橋
- ㉘ ダイワロイネットホテル大阪北浜
- ㉙ ダイワロイネットホテル四ツ橋
- ㉚ ダイワロイネットホテル大阪上本町
- ㉛ ベストウェスタンホテルフィノ
大阪心斎橋
- ㉜ ホテルサンルート大阪なんば
- ㉝ ホテルコード心斎橋
- ㉞ スマイルホテルプレミアム大阪本町
- ㉟ シティルートホテル
- ㊱ ホテルWBF淀屋橋南
- ㊲ 西鉄イン心斎橋
- ㊳ ホテルサンライフ
- ㊴ ホテルルートイン大阪本町
- ㊵ 新大阪ワシントンホテルプラザ
- ㊶ 新大阪江坂東急REIホテル
- ㊷ ヴィアイン新大阪
- ㊸ ニューオーサカホテル
- ㊹ 新大阪サニーストンホテル
- ㊺ ホテルクライトン新大阪
- ㊻ ヴィアイン新大阪ウエスト
- ㊼ 大阪ガーデンパレス
- ㊽ サニーストンホテル(江坂)
- ㊾ ジーアールホテル江坂

第 82 回日本循環器学会学術集会 宿泊プラン申込書

FAX: 06-7657-8412

お申込締切日 : 2018 年 2 月 22 日 (木)

基本情報登録

(ふりがな) ()
お申込者氏名

ご所属機関名

役職

ご連絡先住所 □勤務先 □自宅 ※誤配送を防ぐため、必ずどちらかにチェックください
〒 -

TEL

FAX

E-mail

(ふりがな) ()
ご同伴者氏名

宿泊申込

第 1 希望ホテル名

第 2 希望ホテル名

第 3 希望ホテル名

ご希望部屋タイプ □シングル □ツイン □ツイン(ダブル)のシングルユース

□の欄にチェック下さい

ご宿泊日 □3/22(木) □3/23(金) □3/24(土) □3/25(日) □(その他 /)

※ ツインルームをご希望の方は必ずご同伴者氏名をご記入ください。

お支払い方法のご選択 (ご希望の方法に○印下さい)

1. 銀行振込(費用明細書等を送信致します)

※振込手数料はお客様負担でお願い申し上げます。

2. クレジットカード(費用明細書等を送信致します)

明細書到着後、下記お問合せ先にお電話でクレジットカード情報をご連絡をくださいますようお願い申し上げます。

※カード会員ご本人様のご利用に限ります。お支払回数は 1 回のみとなります。

ご要望自由記入欄

【手配に際しご希望等がございましたらご記入下さい】

お問合せ・お申込先

株式会社 JTB 西日本 MICE事業部

「第82回日本循環器学会学術集会」宿泊受付デスク

〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町 3-1-8 MPR 本町ビル 7 階

TEL: 06-6252-5044 FAX: 06-7657-8412 e-mail: jtb-jcs82@west.jtb.jp

[営業時間] 午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分(土・日・祝日休業)

(総合旅行業務取扱管理者: 遠山 大輔)



旅行企画・実施
(株) JTB 西日本



観光庁長官登録旅行業第 1768 号

日本旅行業協会正会員・旅行業公正取引協議会会員

541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 13 階

ご旅行条件(要約)

お申し込みの際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、
事前に内容をご確認の上お申し込みください。

●募集型企画旅行契約

この旅行は(株)JTB 西日本(大阪府大阪市中央区久太郎町2-1-25 観光庁長官登録旅行業第 1768 号。以下「当社」という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。お申込金は、旅行代金お支払いの際差し引かせていただきます。
- (2) 電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。
- (3) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。
- (4) お申込金(おひとり)旅行代金全額

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって 10 日目にあたる日より前(お申し込みが間際は当社が指定する期日までに)にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日		取消料(お1人様)
旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって	1. 8 日目にあたる日以前の解除	無料
	2. 7 日前～2 日前までの解除	旅行代金の 20%
	3. 前日の解除	旅行代金の 40%
	3. 当日 17:30 までの解除(5を除く)	旅行代金の 50%
	4. 旅行開始後の解除又は無連絡不参加(不泊)	旅行代金の 100%

* 貸切船舶を利用する旅行については、上記の表によらず、コースページ内に記載する取消料に拠ります。

●旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないかぎりエコノミークラス)、宿泊費、食事代、及び消費税等諸税

これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

- ・ 死亡補償金:1,500 万円
- ・ 入院見舞金:2～20 万円
- ・ 通院見舞金:1～5 万円
- ・ 携行品損害補償金:お客様 1 名につき～15 万円(但し、補償対象品1個あたり 10 万円を限度とします。)

●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員(以下「会員」といいます。)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」とこと(以下「通信契約」といいます。)を条件にお申込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。(受託旅行者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行者により異なります。)

- (1) 契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき(e-mail 等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様の到達したとき)とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知して頂きます。
- (2) 「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日」とします。(但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7 日間以内をカード利用日として払い戻します。)
- (3) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●国内旅行保険への加入について

旅行先において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の国内旅行保険に加入することをお勧めします。詳細については、販売店の係員にお問合せください。

●事故等のお申し出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員・運送・宿泊機関等旅行サービス提供機関、又は、お申込店にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●個人情報の取扱について

- (1) 当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。
- (2) 当社は、旅行先でのお客様のお買い物等の便宜のため、当社の保有するお客様の個人情報を土産物店に提供することがあります。この場合、お客様の氏名及び搭乗される航空便名等に係る個人情報をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの個人情報の提供の停止を希望される場合は、お申込店に出発前までにお申し出ください。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は 2017 年 11 月 1 日を基準としています。又、旅行代金は 2017 年 11 月 1 日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく前記の旅行業務取扱管理者にご質問ください。

関連会合開催申し込みについてのご案内

第82回日本循環器学会学術集会の会期中に、大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル大阪・大阪大学中之島センターにて開催される各種関連会合のお申し込みを受付しております。

詳細はホームページに記載いたしますので、ご確認ください。

なお、正式プログラムの実施時間帯においては、関連会合は開催しないことを基本方針としております。
ご理解とご協力をお願いいたします。

申込開始日：2017年10月25日(水)正午より

申込締切日：2018年1月5日(金)正午まで

①

2017年
10/25(水)～1/5(金)
開催申込み・受付

②

2018年1月下旬(予定)
学会会場使用決定後、
関連会合会場決定

③

1月下旬頃～
追加手配物の
申込／変更

④

2月下旬
見積書発行・
手配内容確定

※詳しくは第82回日本循環器学会学術集会ホームページ
<http://www2.convention.co.jp/jcs2018/meeting/> をご覧ください。

※会場に関しては先着順のご案内とさせていただきます。
室数が限られておりますのでご用意できない場合もございます。

※キャンセル料について

会場費は2018年1月31日(水)以降、手配物は2018年2月28日(水)以降はキャンセル料が100%発生する可能性がございます。 予め、ご了承くださいませようお願いいたします。

2017年度日本循環器学会医師臨床研究助成募集要項

●趣 旨

日本循環器学会では2016年12月16日制定の脳卒中と循環器病克服5カ年計画に基づき、5戦略の1つとして策定された「人材育成」を強化するため今後活躍が期待される若手医師研究者による臨床研究を助成する。

●対 象

- 1) 国内において臨床研究に貢献が期待される医師研究者であること。
- 2) 臨床研究の対象疾患は5カ年計画に定められた重要3疾病(脳卒中, 心不全, 血管病)とする。
- 3) 応募者が主体的に研究責任者または研究分担者をつとめる研究実施計画書が作成されている臨床研究であること(研究実施計画書を添付)。
- 4) 原則、薬剤の有効性や安全性を評価する臨床研究は原則対象としない。

●応募資格

- 1) 申請時において日本循環器学会会員(正会員)であること。
- 2) 2018年3月31日時点で満40歳未満であること。
- 3) 研究責任者または研究分担者として臨床研究を実施した実績を有すること(代表的な臨床研究に関する研究実施計画書と倫理審査委員会の承認文書を添付する。今回申請する研究も倫理審査委員会の承認を得ているものは実績に含めてよい)。
- 4) 過去に本助成金から助成を受けていないこと。
- 5) 国内外問わず他の公的資金、学会ならび財団から同様の目的で助成金を受けている場合は対象外とする。
- 6) 1施設(教室、診療科や講座など)からの応募は1件とする。

●選考方法：学術委員会選考委員会の書類選考による。受賞者は毎年、最大3名とする。

●助 成：奨励金(200万円)×最大3名

●応募方法と提出書類：

1)および4)については、所定フォーマットで作成し、原本1部と1)～5)のPDFデータ(捺印有)をDiskに格納し、本会事務局宛に郵送すること(メール添付応募不可)。なお、応募書類は返却しない。

※所定フォーマットは日本循環器学会ホームページのお知らせの各助成公募からダウンロードしてください。

- 1) 履歴書、研究テーマ
- 2) 今回の応募研究に関する研究実施計画書(所属施設の指定の様式でよい)。
応募者本人は研究分担者でも可。
- 3) 応募者が過去において研究責任者または研究分担者をつとめた臨床研究(代表的1件)の研究実施計画書と倫理審査委員会の承認文書(所属施設の指定の様式でよい)。
- 4) 臨床研究に関する業績(論文10編以内)。
記載方法：Name, Title, Journal, Volume, Page, Yearの順に記載すること。
- 5) 研究指導責任者証明書(様式自由)。

●選考発表および結果報告

採択課題の発表は第82回日本循環器学会学術集会(2018年3月)において、また、研究結果及び進捗状況は翌年の第83回日本循環器学会学術集会(2019年3月)において発表していただく。

※研究費については、使途明細表を提出頂く。

●応募書類締切：2017年12月15日(金)17時郵送必着

●お問合せ先・送付先

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F

(一社)日本循環器学会事務局

「医師臨床研究助成」 担当：学術委員会 西口

TEL：03-5501-0862 E-mail：meeting@j-circ.or.jp

2017年度日本循環器学会メディカルスタッフ(医師を除く医療専門職)研究助成募集要項

●趣 旨

日本循環器学会では2016年12月16日制定の脳卒中と循環器病克服5カ年計画に基づき、5戦略の1つとして策定された「人材育成」を強化するため今後活躍が期待されるメディカルスタッフ(医師を除く医療専門職)による臨床研究を助成する。

●対 象

- 1) 国内において臨床研究に貢献が期待されるメディカルスタッフであること。
- 2) 研究の対象疾患は5カ年計画に定められた重要3疾病(脳卒中、心不全、血管病)とする。

●応募資格

- 1) 申請時において日本循環器学会会員(正会員または準会員)であること。
- 2) 医師以外の医療専門職者であり、申請時において、大学院修士課程もしくは博士課程に在籍中あるいは卒業後3年以内かそれ相当に準ずるもの。または、それと同等の能力を有すると認められる者。
- 3) 過去に本助成金から助成を受けていないこと。
- 4) 国内外問わず他学会及び財団から同様の目的で助成金を受けている場合は対象外とする。
- 5) 1施設(教室、診療科や部門など)からの応募は1件とする。

●選考方法

学術委員会選考委員会の書類選考による。受賞者は毎年、最大3名とする。

●助 成：奨励金(50万円)×最大3名

●応募方法と提出書類：

1)～3)については、所定フォーマットで作成し、原本1部と1)～4)のPDFデータ(捺印有)をDiskに格納し、本会事務局宛に郵送すること(メール添付応募不可)。なお、応募書類は返却しない。

※所定フォーマットは日本循環器学会ホームページのお知らせの各助成公募からダウンロードしてください。

- 1) 履歴書、研究テーマ
- 2) ①研究の背景・目的 ②研究計画・方法 ③期待される成果・意義 ④研究期間 ⑤これまでに受けた研究費。
- 3) 学会発表及び研究業績(論文5編以内、うち関連の深い論文に*を記載すること。)
記載方法：Name, Title, Journal, Volume, Page, Yearの順に記載する。
- 4) 研究指導責任者証明書(様式自由)。

●選考発表および結果報告

採択課題の発表は第82回日本循環器学会学術集会(2018年3月)において、また、研究結果及び進捗状況は翌年の第83回日本循環器学会学術集会(2019年3月)において発表していただく。

※研究費については、使途明細表を提出頂く。

●応募書類締切：2017年12月15日(金)17時郵送必着

●お問合せ先・送付先

〒100-0011 東京都千代田区幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F

(一社)日本循環器学会事務局

「医師臨床研究助成」 担当：学術委員会 西口

TEL：03-5501-0862 E-mail：meeting@j-circ.or.jp

循環器専門医制度

学術集会・地方会での専門医研修単位登録について

- 学術集会・地方会での更新に必要な研修単位の取得方法は「専門医カード」または「単位登録票」によるものです。
- 学術集会・地方会当日、会場の各専門医研修単位登録受付にて先生ご自身でのご登録のお手続きが必要です。
- 会期中に登録を忘れた場合、会期後にプログラム・参加証等で研修単位を申告されても受付致しません。

専門医認定更新の手続きについて

更新案内

認定4年目 8月中旬 「単位取得状況通知書」のお届け

認定5年目 10月下旬 「循環器専門医認定更新のご案内」のお届け

更新条件

- 1 「更新」の意思表示をしていること
- 2 基本領域の資格を取得していること
- 3 更新に必要な単位を取得していること
(更新に必要な単位数は所定単位表をご確認ください。)
- 4 更新年度までの年会費を納入していること
- 5 認定更新料を納入していること

循環器専門医認定更新のご案内

2018年4月1日に循環器専門医資格認定更新となる循環器専門医へ、認定更新に必要な手続きについてご案内申し上げます。

認定更新の条件および手続き

	更新条件	手 続 き	対応期日
1	「更新」の意思表示 ※辞退する場合もお手続きください。	「認定更新 Web 申請」画面からご申請ください	2017年11月20日(月)中
2	基本領域の資格を取得していること (2018年4月1日現在有効な資格であること) 〈基本領域資格〉 認定内科医、総合内科専門医、外科専門医、外科認定登録医、小児科専門医	「認定更新 Web 申請」画面の URL は本ページ下に記載しています。 「認定更新 Web 申請」画面に『専門医更新 Web 申請の手引き』を掲載しています。確認しながら手続きを行ってください。	—重要— 11/20までに、更新に必要な単位を取得されていない場合も先にこちらのお手続きをお済ませ下さい。
3	更新に必要な単位の取得 〈必要単位数〉 裏面の所定単位表をご参照ください。 なお、所定単位表の別表Ⅰ～Ⅴは学会ホームページ内(循環器専門医制度→規定・規則)に掲載しております。	- 単位取得状況は、学会ホームページ(循環器専門医制度→「専門医単位照会」)よりご確認ください。 - 更新に必要な単位の不足分を「自己申告」で取得される場合は「認定更新 Web 申請」画面からご申請頂けます。	2018年3月31日(土)中
4	更新年度(2017年度)までの年会費の納入	- 納入状況は「認定更新 Web 申請」画面でご確認頂けます。 - 未納のため、振替用紙が必要な場合は下記【お問合せ先】E-mail までご請求ください。	2018年3月30日(金) 付ご入金まで
5	認定更新料(30,000円)の納入	条件1～4を満たされた先生から更新料振替用紙を順次発送させていただきます。 郵便局よりお振り込みください。	振替用紙送付時にご案内します。

認定更新 Web 申請 URL : http://www.j-circ.or.jp/information/senmoni/web_shinsei.htm

- ・認定期間終了時まで更新条件を充足していない場合、専門医資格は喪失となります。
- ・証書は上記の更新条件を充足した方から、順次発送を致します。(3月中旬以降予定)
- ・更新後の認定期間は2018年4月1日～2023年3月31日となります。

【お問合せ先】 一般社団法人 日本循環器学会 事務局
E-mail senmoni@j-circ.or.jp(専門医制度委員会 担当)
TEL: 03-5501-0864 FAX:03-5501-9855

Web 申請が難しい(インターネット環境がない)場合

以下に必要な事項をご記入の上、FAX にて本用紙を事務局まで至急送付してください。
必要書類・手続き方法を送付致します。

お名前： _____ (日循会員番号 _____)

ご住所：〒 _____ (TEL： _____)

2017年1月27日更新

循環器専門医認定更新
所 定 単 位 表

一般社団法人 日本循環器学会

以下の方法にて5年間に**必修研修単位を含む50単位**を取得することにより、循環器専門医の認定更新を行う。

★印については必修研修とし、認定期間内に30単位を必ず取得のこと。★内での組み合わせは自由。

☆印については必修研修とし、認定期間内に最低1回(2単位)は受講すること。

登録方法	対 象 者	必修	単位加算対象	単 位 数
専門医 単位登録 カード	参加者	★	日本循環器学会 学術集会	10
		★	〃 教育セッション	5
		☆	〃 医療安全・倫理に関する講演会※1	2
		★	日本循環器学会 地方会	5
		★	〃 地方会教育セッション	3
事務局 登録	筆頭著者		「Circ J」掲載論文(CL・EX・RC・ICMのみ)	10
	参画者		本会が推奨する臨床研究プロジェクト※2	2～4
			本会が実施するプログラム	◎
	自己研修		本会が実施する教育プログラム CD-ROM/DVD/ビデオ※3	3
			本会が実施する教育研修 e-ラーニング※4	1
自己申告	参加者		循環器関連学会 年次学術集会	3
			関連学会 年次学術集会	1
			日本医学会総会	5
			WCC・AHA・ACC・APSC・ESC	2
			その他の海外循環器関連学会集会	1
	筆頭著者		本会指定の循環器関連学会学術誌 掲載論文(英文)	5
			〃 (和文)	3
			本会指定以外の循環器関連学術誌 掲載論文(英文)	3
			〃 (和文)	1
	留学者		留学(連続して10ヶ月以上の場合のみ)	1×月数

《単位登録方法について》

専門医カード：学会当日会場において専門医カードを持参・提示することにより単位を取得する。

単位登録票：学会当日会場において、単位登録票に記入し提出することにより単位を取得する。

事務局登録：上記該当者は自動的に単位が加算される。

自己申告：単位不足の場合、自己申告期間(認定5年目)に所定の自己申告書にて不足単位を申告する。ただし、留学・研究プロジェクトについては『認定更新に関する規程』参照。

※1 医療安全・医療倫理に関する研修については、ホームページ上での視聴研修あるいは地方会でのDVDセッションでも可。ただし、同じ講演内容については、重複して単位は加算されない。

※2 詳細については「大規模臨床試験プロジェクト」単位付与規程に基づき専門医制度委員会で決定する。

※3 発売から約2年間のみが単位付与対象となる。各視聴教材に同封の単位申請ハガキに記載されている単位申請有効期限を確認すること。

※4 視聴と設問正解を以って単位付与とする。

ただし、認定期間5年間で最大15単位。同じ内容については、重複して単位は加算されない。

◎印の単位数は委員会判断とする。

2018年度 日本循環器学会認定循環器専門医資格認定審査について

I. 審査方法

書類審査及び筆記試験(書類審査合格者のみ筆記試験の受験資格を有する)

II. 受験資格

1. 次の5項を充足していること.

- 1) 日本国の医師免許証を有し、医師としての人格及び見識を備えていること.
- 2) 受験年度の4月1日現在、認定内科医／総合内科専門医／外科学会認定登録医／外科専門医／小児科専門医、いずれかの資格を取得していること.
- 3) 本学会正会員であり、通算して6年以上の正会員歴を有すること(※1).
- 4) 医師免許取得後、専門医試験日前日をもって満6年以上の臨床研修歴を有すること(※2). 6年のうち3年以上は本学会指定の研修施設で研修していること(※3). 2004年度(平成16年度)以降に医師免許を取得したものは、基本領域資格取得後、専門医試験日前日をもって満3年以上本学会指定の研修施設で研修していること(※3, ※4).
- 5) 「AHA ACLS プロバイダーコース」「AHA ACLS-EP コース」「AHA ACLS インストラクターコース」「AHA ACLS-EP インストラクターコース」のいずれかを受講し、受験年度の4月1日現在有効な認定を受けていること. また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダーコース」「AHA PALS インストラクターコース」も同等資格として認める.

2. 審査料(※5)および年会費を2018年6月末までに完納していること.

3. 喫煙が心血管病の危険因子であることを認識し、自ら禁煙し且つ禁煙の啓発に努めること.

4. 試験の合格後、専門医名簿への公開に同意すること.

※1 2018年4月1日現在6年目で可. 2014年度以降の入会者は受験できません.

※2 2003年度以前に医師免許を取得した方は2年間のスーパーローテーションを含む.

※3 研修関連施設での研修期間は1/2に換算されます.

※4 2015年9月以降の基本領域資格取得者は満3年以上の研修歴が満たないため、今回受験できません.

※5 払込用紙は5月上旬に送付の予定です.

III. 申請方法

以下の書類を事務局まで郵送してください. ①～⑤はWEBを介して作成し、印刷して提出してください.

⑥はWEB上よりダウンロードして必要事項を記入して提出してください. ⑦～⑧はコピーを提出してください.

書類作成にあたり、当会HPの「診療実績表評価基準」「よくあるご質問」「申請書作成の手引き」等を必ず確認してください.

※症例や引用論文は原則として10年以内のものとします.

※手術症例は開胸・開腹を伴うものとします.

※提出書類で個人が特定できる情報(氏名、ID、住所、生年月日の日にち)には必ずマスキングをして下さい. マスキングされていない(視認できる)場合には、それだけで不合格になることがあります.

(①～⑧まで全ての書類を同封してお送りください)

- ① 循環器専門医資格認定審査申請書
- ② 診療実績表(A)受持入院患者一覧表
- ③ 診療実績表(B)研修記録
- ④ 診療実績表(C)手術所見, (D)外科手術記録, (E)剖検記録のいずれか
- ⑤ 研修(研修関連)施設在籍証明書
- ⑥ 循環器専門医研修カリキュラム達成度評価表
- ⑦ 基本領域の資格証書のコピー
- ⑧ 「AHA ACLS プロバイダー」「AHA ACLS-EP」「AHA ACLS インストラクター」「AHA ACLS-EP インストラクター」、また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダー」「AHA PALS インストラクター」いずれかのカードのコピー

IV. 日 程

日 程	内 容
1月31日～3月30日 16:00まで	受験申請・申請書類作成期間(※1) <u>この期間以後の新規受験申請は受付不可</u>
4月1日～4月9日 消印有効	申請書類提出期間(※2)
5月上旬	審査料払込用紙送付(※3)
5月～7月中旬	申請書類審査期間
7月下旬	書類審査結果通知(※4)
8月19日	筆記試験施行(※5)
10月下旬	合否通知

- ※1 受験者がWEBを介して受験申請・申請書類を作成する期間。
WEBで入力いただいたデータはこちらで保管しておりませんので、必要に応じてご自身で記録をお取りください。
- ※2 受験者が申請書類を事務局へ送付する期間。この期間以後に到着した書類は一切受け付け致しません。なお、提出された書類の確認は申請書類提出期間以降に行います。提出された書類は返却いたしませんので、必ず控えをとってお送りください。
(書類審査不合格の場合は、「研修カリキュラム達成度評価表」のみ返却致します。)
- ※3 事務局から審査料払込用紙を送付します。審査料は20,000円です。
1度支払われた審査料は、いかなる理由であっても返金しません。
- ※4 書類審査不合格の場合は、責任者にも判定理由を通知します。
- ※5 試験練習問題は学会ホームページ(一般公開)でご確認頂けます。

V. 認定について

- 試験の合格後、専門医認定申請の手続きをご案内致します。
- 認定料は30,000円です。

循環器専門医資格認定試験およびその申請書等において不正が判明した場合は専門医制度規則により厳格な処分が科せられます。

2018年度研修・研修関連施設 指定・更新申請要項

2018年4月1日に指定・更新となる循環器専門医研修施設および研修関連施設(循環器専門医制度規則第11, 12, 13, 14条による)の申請受付・審査を下記の要領で行います。

記

1. 日 程

研修施設、研修関連施設の指定・更新申請はインターネットを介してWEBにて行います。今回の指定期間は2018年4月1日から2020年3月31日までとなります。申請を希望する施設は、本会ホームページ「循環器専門医制度」から「2018年度循環器専門医研修・研修関連施設の指定・更新審査について」にアクセスして手続きをしてください(10月2日(月)10時より開始)。詳細については本会ホームページのWEB申請の手引きをご確認ください。

更新申請のご案内：2017年9月下旬

WEB申請期間：2017年10月2日(月)午前10時～11月30日(木)午後4時

書類提出期間：2017年10月2日(月)～12月1日(金)消印有効

指定・更新結果通知：2018年3月中旬

- ・指定・更新通知は、施設証の送付をもって代えさせていただきます。なお、指定不可の場合には、別途書面にて通知いたします。
- ・(一社)日本専門医機構認定の専門医制度の開始時期によっては、指定期間が短縮されることがあります。その場合は必ず事前にご連絡致します。何卒ご了承ください。

2. 施設申請者

- ・施設申請者は当該施設常勤の循環器専門医に限ります。
- ・二重登録を防ぐため、同一施設において、複数の専門医がそれぞれ申請することはできません。
- ・更新対象施設の施設申請者は既に登録されています。新規に申請手続を行われた専門医は当該施設の施設申請者として登録されます。
- ・施設申請に関する全ての連絡(問い合わせ・施設証送付など)についてE-mail・郵便などを施設申請者宛にお送りしますので、ご注意ください。
- ・施設申請者として登録された専門医は、学会HPに「代表の循環器専門医」として掲載します。

更新に該当する施設で、施設申請者に変更がある場合は早急にご連絡をお願いいたします。
専門医制度担当メール：senmoni@j-circ.or.jp

3. 申請資格

指定を希望する施設は、次の全てを充足することが必要です(専門医制度規則第13条)。必要に応じて現地調査を行います。

A. 研修施設

- 1) 循環器系病床として常時30床以上を有すること。※1
- 2) 循環器専門医2名以上が常勤し、指導体制が充分であること。
- 3) 研修カリキュラムに基づく研修が可能な指導体制・設備が整っていること。※2

B. 研修関連施設

- 1) 日本循環器学会が指定した研修施設と関係をもつこと。
- 2) 循環器系病床として常時15床以上を有すること。※1
- 3) 循環器専門医1名以上が常勤すること。
- 4) 指定研修施設と相談のうえ、研修カリキュラムの一部を受けもつこと。また、自施設でも基本的な研修が可能な設備が整っていること。※2

- ※1 循環器科，心臓血管外科，小児循環器科，CCUを含みます。ただし透析病床は含みません。
- ※2 設備状況の達成目標 A 項目が全て必要です。また，達成目標 B 項目についても審査・評価をいたします。なお，専門医を目指す医師の研修のためには，研修カリキュラム達成度評価表の内容を満たすことが必要です。

指定の循環器研修施設・研修関連施設には，本学会学術委員会にて実施する「循環器疾患診療の実態調査※」にもご協力いただくことが更新時の条件となりました(2010年6月25日理事会承認)。

更新審査において，申請年を含めて過去2回の実態調査に回答が無い場合は，更新は認められません。ご注意ください。

※循環器診療の質を向上させるための調査であり，集計データはHPにて公開しています。

4. 申請方法

【新規申請の施設】

〈新規申請〉指定を希望する施設は，WEB 申請ページから「研修施設」「研修関連施設」いずれかの申請種別を選択し，直近1年間の施設内状況，設備状況などを入力してください。

※申請時点で，直近1年間の実績がないと新規申請は出来ません。

【更新対象の施設】

- 2018年度更新申請は，2016年4月1日付けで研修施設・研修関連施設として指定・更新された施設が対象となります。
- 申請手続は学会に登録されている施設申請者のみが行えます。施設情報は施設申請者のWEB ページに連結していますので，施設申請者のID・PW でログインし下記いずれかの申請手続をしてください。登録されている施設申請者以外が申請すると〈新規申請〉となり，更新・鞍替・辞退申請としての登録ができません。

〈更新申請〉更新を希望する施設は，WEB 申請ページから「更新申請」を選択し，直近1年間の施設内状況，設備状況などを入力してください。

〈鞍替申請〉「研修施設→研修関連施設」または「研修関連施設→研修施設」への指定資格の変更を希望する施設は，WEB 申請ページから「鞍替申請」を選択し，直近1年間の施設内状況，設備状況などを入力してください。

〈辞退申請〉WEB 申請ページから「辞退申請」を選択し，辞退事由を入力してください。

上記，申請期間内にいずれかの申請がない場合及び辞退申請をした場合は，資格の喪失となります。
(専門医制度規則第14条(1)(2)による)

5. 書類提出

WEB 申請ページから申請後，申請書を印刷し署名・捺印のうえ提出してください。なお，研修関連施設として申請する場合は，連係する研修施設の責任者印も必要となります。WEB 申請ページへの入力だけでは申請は受理されませんので，必ず書類を送付してください。

- 必要書類：
 - 〈新規申請〉〈更新申請〉〈鞍替え申請〉：研修施設または研修関連施設 指定・更新申請書(3枚)
 - 〈辞退申請〉：辞退申請書(1枚)
- 提出先：日本循環器学会 専門医制度委員会
〒100-0011 東京都千代田区幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F

6. 情報公開

研修施設・研修関連施設につきましては，以下の情報を当学会 HP にて公開しますので，ご了承下さい。

- 施設指定区分，施設番号，施設名称，所在地，電話番号，FAX 番号
- 施設長氏名，施設申請者

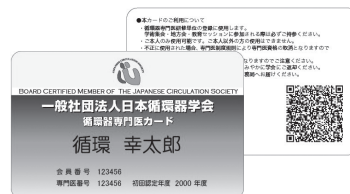
以上

「循環器専門医カード」再発行のご案内

（専門医の先生へ）

日本循環器学会主催学術集会、地方会には、専門医カードをお持ちください。
専門医カードをお持ち頂くと研修単位登録受付での登録がスムーズです。

紛失等された場合は、下記「循環器専門医カード再発行申請書」をFAX、
郵便、E-mailで、日本循環器学会事務局へご提出ください。



カード再発行の流れ

1. 下記「再発行申請書」に必要事項を記入後、FAX、郵便、E-mail等で事務局へご提出ください。
2. 再発行料(3,240円)の請求書をお届けします。郵便局からお振込ください。
改姓の場合は無料です。申請書内「事務局への連絡事項欄」に改姓のため等理由をご記載ください。
3. 再発行料のご入金を確認後、専門医カードをお届け致します。

発行時期 ※申請書の提出日によって、専門医カードの発行時期が異なります。

申請書提出メ切	専門医カード発行時期
12月末	2月下旬
3月末	5月上旬
7月末	9月上旬

ご提出・お問い合わせ：一般社団法人 日本循環器学会 事務局 専門医担当
〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F
TEL: 03-5501-0864 FAX: 03-5501-9855 E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

FAX: 03-5501-9855
E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

（一社）日本循環器学会専門医制度委員会 循環器専門医カード再発行申請書

（一社）日本循環器学会
代表理事 殿

標記のカードを紛失致しましたので、下記のとおり再発行を申請致します。

なお、紛失したカードが発見された時には、速やかに学会に届け出を致します。

太枠内はもれなく記入してください

年 月 日

申請者氏名：	会員番号(6桁)：
生年月日：(西暦) 1 9 年 月 日	
事務局への連絡事項：	

※手続きには再発行料(¥3,240(税込))が必要です。申請書到着後、請求書を送付致します。

カード発行は、ご入金後となりますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

※万一、請求書送付から1ヶ月経過してもご入金確認ができない場合は、本件申込みは失効することと致します。

※再発行料請求書及び循環器専門医カードは、刊行物と同じ送本先へ送付致します。

事務局記入欄

申請受付日	請求書送付	入金確認	送付

フェロー制度(制度名 Fellow of Japanese Circulation Society : FJCS)について

2017年6月28日開催の第81回社員総会で本会におけるフェロー制度(制度名 Fellow of Japanese Circulation Society : FJCS)を新設することが承認されました。FJCS 制度の新設に伴い、今後 FJCS 会員の資格認定審査を行います。なお、初年度の今年は2018年度認定の受付を2017年8月11日(消印有効)で締め切りました。

FJCS 制度の概要

〈制度設立の目的〉

本会以外の大規模な学会(海外含む)ではフェロー制度があり学会の活性化に活用されている。本会においても、会員が日本循環器学会の一員である自覚と自負を持って本会の事業に積極的に参加し、本会の活性化につながるような制度として FJCS を設ける。

〈資格の定義〉

循環器疾患の学識、診療技術や研究業績が最も高度な水準に達し、日本循環器学会の発展に顕著な貢献があり、将来的にも指導的役割を果たすことが期待される会員であることを学会が認定、顕彰するもの。なお、FJCS は終身称号とする。

〈各資格との関係性〉

FJCS と専門医：FJCS は専門医資格を得たレベルにある医師・研究者をさらに指導する立場にあるスペシャリスト

FJCS と社員：社員は学会運営に寄与する立場であり、FJCS は研究・教育・診療のスペシャリスト

〈申請要件〉

- 1) 正会員に限定(準会員は対象外)、職種は問わない
- 2) 本会の会員歴として6年
- 3) 専門分野は「基礎」と「臨床」
- 4) 学位として医師は博士以上、その他の職種の場合は修士以上
- 5) 業績等で審査し、職位あるいは専門医取得後の年数は考慮しない
- 6) 診療、教育、研究実績について、履歴書や申請書類の提出を求める
- 7) 本会への貢献度も考慮する
- 8) 推薦人として2名からの推薦を要する
 - ・制度開始1～2年目：①本会理事2名又は②本会理事1名と循環器系他学会理事1名
 - ・一定数の FJCS が確保された年度以降：FJCS 2名
- 9) 既に他の循環器病学関連のフェローシップを有する場合も、原則的には新たに申請を要する

〈承認数(目安)〉

750～800名(この数字に「Emeritus Fellow」は含まない)。

〈Emeritus Fellow of JCS〉

年度の4月1日の時点で70歳に達した場合は、「Emeritus Fellow」と称号を変更する。

〈職務〉

- 1) 年次学術集会プログラム編成等への参画
- 2) 地方会における教育セッション・YIA 審査等への参画
- 3) その他

フェロー制度(制度名 Fellow of Japanese Circulation Society : FJCS)について

〈FJCS 会員の権利 ※Emeritus Fellow の場合は 2)を除く〉

- 1) FJCS(Fellow of Japanese Circulation Society)の称号を氏名の後に記載, 呼称する権利
- 2) 年次学術集会の参加費免除
- 3) 年次学術集会の宿泊事前予約

〈年会費〉

20,000円(正会員としての年会費とは別に).

なお, 名誉・特別会員, Emeritus Fellow は FJCS の年会費は免除する.

(ただし, Emeritus Fellow には年次学術集会の参加費免除の権利は無くなる.)

〈FJCS 申請受付け期間と公示〉

申請受付期間: 1 月 4 日～3 月末

認定の公示: 翌年の日本循環器学会年次学術集会で実施

※上記は2019年度認定の申請受付となります. 詳細はウェブページ等で追ってご案内いたします.

※2018年度認定の採否通知は申請者のメールアドレス宛てに2017年12月に行う予定です.

地方会・関連学会・研究会情報

【お願い】 各学会情報は、申請された時点の情報を掲載していますので、開催までに情報に変更が生じることがございます。当日参加される場合は、必ず各学会・各地方会・各研究会にて情報をご確認ください。

日本循環器学会地方会情報

第119回北海道地方会

会 期：2018年 6 月23日(土)
会 場：北海道大学学術交流会館(札幌市)
会 長：三浦哲嗣(札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座)

第165回東北地方会

会 期：2017年12月 2 日(土)
会 場：仙台国際センター(仙台市)
会 長：竹石恭和(福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座)

第246回関東甲信越地方会

会 期：2017年12月 2 日(土)
会 場：ステーションコンファレンス東京(千代田区)
会 長：平尾見三(東京医科歯科大学 心臓調律制御学)

第247回関東甲信越地方会

会 期：2018年 2 月10日(土)
会 場：ステーションコンファレンス東京(千代田区)
会 長：福田恵一(慶應義塾大学 医学部循環器内科)

第248回関東甲信越地方会

会 期：2018年 6 月9日(土)
会 場：ステーションコンファレンス東京(千代田区)
会 長：萩原誠久(東京女子医科大学 循環器内科)

第125回近畿地方会

会 期：2018年 6 月30日(土)
会 場：ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター(大阪市)
会 長：石原正治(兵庫医科大学内科学 冠疾患科)

第111回中国地方会

会 期：2017年12月 2 日(土)
会 場：倉敷市芸文館(倉敷市)
会 長：門田一繁(倉敷中央病院 循環器内科)

第111回四国地方会

会 期：2017年12月 9 日(土)
会 場：あわぎんホール
会 長：藤永裕之(徳島県立中央病院 循環器内科)

第112回中国・四国合同地方会

会 期：2018年 6 月 2 日(土)・ 3 日(日)
会 場：広島国際会議場
会 長：三浦俊郎(地域医療機能推進機構 徳山中央病院)

第123回九州地方会

会 期：2017年12月 2 日(土)
会 場：久留米シティプラザ
会 長：田中啓之(久留米大学 医学部外科学講座)

第124回九州地方会

会 期：2018年 6 月30日(土)
会 場：かごしま県民交流センター(鹿児島市)
会 長：大石 充(鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学)

海外学会情報

American College of Cardiology 2018

会 期：2018年 3 月17日(金)～19日(日)
開催地：ワシントン(U.S.A)
U R L：https://accscientificsession.acc.org/

APSC2018

会 期：2018年 5 月17日(木)～20日(日)
開催地：台北(台湾)
U R L：http://www.apsc2018.tw/index.php

ESC Congress 2018

会 期：2018年 8 月25日(土)～29日(木)
開催地：ミュンヘン(ドイツ)
U R L：未定

その他の学会開催情報

Weistein Cardiovascular Development and Regeneration Conference 2018

ワインシュタイン国際心血管発生再生会議2018

毎年主にアメリカで開催される心臓発生学の国際会議
心臓の発生および再生、先天性心疾患の病因研究を対象とします。

日 時：2018年5月16日(水)～18日(金)

場 所：奈良春日野国際フォーラム“麓”(奈良市)

会 長：白石 公(国立循環器病研究センター 教育
推進部長・小児循環器部)

山岸敬幸(慶應義塾大学 医学部小児科教授)

Keynote Lecture：山中伸弥(京都大学 iPS 研究所)

斎藤通紀(京都大学 医学部機能
微細形態学)

セッション数：Selected Oral Session：約40演題

Poster Session：約200演題

演題締切：2018年2月22日(木)

U R L：http://convention.jtbcom.co.jp/weinstein2018/

千里ライフサイエンス国際シンポジウム L6

2018 Senri Life Science International Symposium on “A New Horizon of Cancer Immunotherapy”

日 時：2018年1月19日(金)10:00～17:00

場 所：千里ライフサイエンスセンタービル5階 山
村雄一記念ライフホール(大阪府豊中市新千
里東町1-4-2, 地下鉄御堂筋線/北大阪急行
千里中央下車)

コーディネーター：

湊 長博(京都大学 理事・副学長/大学院医
学研究科 特命教授)

小澤敬也(東京大学医科学研究所 附属病院長
/先端医療研究センター 教授)

主 催：公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団
使用言語：英語

定 員：200名

参加費：無料

申込要領：氏名、勤務先、所属、〒所在地、電話番号、
Eメールアドレスを明記の上、Eメールで
下記までお申し込み下さい。件名は「千里
ライフサイエンス国際シンポジウム L6」
として下さい。

締 切：定員になり次第締め切らせて頂きます。

申込先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団
国際シンポジウム L6 係 湯通堂隆

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

千里ライフサイエンスセンタービル20階

E-mail: sng@senri-life.or.jp

Tel. 06-6873-2001

U R L：http://www.senri-life.or.jp/

千里ライフサイエンスセミナー L5

マイクロバイオーム研究：基礎から臨床応用への展開

日 時：2018年2月7日(水)10:00～16:40

場 所：千里ライフサイエンスセンタービル5階

山村雄一記念ライフホール

コーディネーター：

竹田 潔(大阪大学大学院 医学系研究科 教授)

長谷耕二(慶應義塾大学 薬学部 教授)

参加費：無料

定 員：200名(定員になり次第締切)

申込方法：氏名、勤務先、所属、〒所在地、電話番号
を明記の上、Eメールでお申し込み下さい。
事務局より送付する参加証(Eメール)をセ
ミナー開催当日に受付でご提出下さい。

申込先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団
セミナー L5 担当：谷山佳央

E-mail: tkd@senri-life.or.jp

Tel. 06-6873-2001 Fax. 06-6873-2002

その他：セミナーの詳細や変更等については、下記財
団ウェブサイトにて随時ご案内しております。

U R L：http://www.senri-life.or.jp/

研 究 助 成

公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団

平成30年度研究助成公募

助成対象：

〈一般公募研究〉

単年度(2018年4月1日～2019年3月31日)

- 医学分野：塩類の生理作用、健康に及ぼす影響に関
する研究

〈プロジェクト研究〉

3年間(2018年4月1日～2021年3月31日)

- 医学分野：研究テーマを「食塩バランスと生体機
能」とし、下記のサブテーマ毎に募集す
る。

(サブテーマ1)新しい食塩バランスの調節機構

(サブテーマ2)食塩バランスが臓器機能に与える影響

募集件数および研究助成金額：

〈一般公募研究〉

- 医学分野：15件程度

- 研究助成金額：1件当たり150万円以下(昨年度は
120万円以下)

〈プロジェクト研究〉

- 医学分野：4～6件
 - 初年度助成金額：1件当たり100～200万円
- 応募資格：日本国内の大学，公的研究機関等で研究に携わる方(学生，研究生等は除く)．若手研究者の積極的な応募を期待する．
- 応募方法：財団のウェブサイトから応募要領をダウンロードし，所定の書式に記入の上，書面で提出．
- 応募期間：2017年11月1日～12月10日(必着)
- 提出先：公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団
〒106-0032 東京都港区六本木7-15-14 塩業ビル3階
Tel. 03-3497-5711
- URL：<http://www.saltscience.or.jp>
- 選考結果の通知：財団の研究運営審議会による審査・選考等を経て，3月に応募者へ書面で通知．

ACLS 講習会情報

●ACLS プロバイダーコース案内

受講料 (初回受講) 32,000円

受講料 (更新受講) 18,000円 ※受講要件は ACLS 更新コースと同様です。

受講対象者：原則として医療従事者(医師・看護師・救急救命士など日本国内での医療国家試験有資格者)。なお、臨床経験を有している方が望ましい内容が多く含まれていますので、医療従事者をめざしている学生(医学生、看護学生、薬学部学生など)の受講は原則として認めておりません。

受講申込方法：当会ホームページ「BLS・ACLS 講習会情報」のページからご希望のコースをお選びいただき、オンラインフォームにてお申し込みください。以下のコーススケジュールの募集締め切りは延長される場合がございますので、ホームページにてご確認ください。

JCS-ITC2017/11/25-26 四国支部徳島赤十字病院 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2017年11月25日(土)、26日(日)

会 場：徳島赤十字病院

コースディレクター：吉川 圭(坂出市立病院)

2017年11月13日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：坂出市立病院 吉川 圭

Phone: 070-5516-8708/Fax: 0877-46-2377

E-mail: kayy@me.com

JCS-ITC2017/11/25-26 東海・北陸支部合同市立島田 市民病院 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2017年11月25日(土)、26日(日)

会 場：市立島田市民病院

コースディレクター：岩嶋大介(市立島田市民病院)

2017年10月25日(水)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会東海支部事務局 渡辺裕一

Phone: 052-950-3365/Fax: 052-950-3370

E-mail: jcs-tokai@congre.co.jp

JCS-ITC2017/11/25-26 関東甲信越支部相澤病院 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2017年11月25日(土)、26日(日)

会 場：相澤病院

コースディレクター：宮澤 泉

(長野赤十字病院 循環器科)

2017年11月6日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

JCS-ITC2017/12/02-03 関東甲信越支部帝京大学板橋 キャンパス AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2017年12月2日(土)、3日(日)

会 場：帝京大学板橋キャンパス

コースディレクター：金子一郎

(帝京大学医学部救急医学講座)

2017年11月1日(水)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

JCS-ITC2017/12/09-10 九州支部熊本市医師会熊本地 域医療センター AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2017年12月9日(土)、10日(日)

会 場：熊本市医師会熊本地域医療センター

コースディレクター：平井信孝(熊本地域医療センター
循環器内科)

2017年11月19日(日)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：熊本地域医療センター 循環器内科

平井信孝

Phone: 096-363-3311/Fax: 096-362-0222

E-mail: nobutaka@krmc.or.jp

JCS-ITC2017/12/09-10 東海・北陸支部合同名古屋医 療センター AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2017年12月9日(土)、10日(日)

会 場：名古屋医療センター

コースディレクター：鈴木秀一(名古屋医療センター)

2017年11月13日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会東海支部事務局 渡辺裕一

Phone: 052-950-3365/Fax: 052-950-3370

E-mail: jcs-tokai@congre.co.jp

**JCS-ITC2017/12/09-10 東海支部 静岡県立総合病院
AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2017年12月9日(土)、10日(日)
会 場：静岡県立総合病院
コースディレクター：野々木宏(静岡県立総合病院)
2017年11月7日(火)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：日本循環器学会東海支部事務局 渡辺裕一
Phone: 052-950-3365/Fax: 052-950-3370
E-mail: jcs-tokai@congre.co.jp

**JCS-ITC2017/12/16-17 関東甲信越支部 獨協医科大学
AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2017年12月16日(土)、17日(日)
会 場：獨協医科大学
コースディレクター：菊地 研
(獨協医科大学 心臓・血管内科)
2017年11月27日(月)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局
佐々木和也
Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244
E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

**JCS-ITC2017/12/16-17 東北支部 弘前大学医学部附属
病院 AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2017年12月16日(土)、17日(日)
会 場：弘前大学医学部附属病院
コースディレクター：西崎史恵
(弘前大学 循環器内科)
2017年12月7日(木)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：JCS-ITC 東北支部講習会事務局
佐々木和也
Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244
E-mail: aclsjcsstohoku@acls-jcs.org

**JCS-ITC2017/12/16-17 関東甲信越支部 本郷マッシュ
アップスタジオ AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2017年12月16日(土)、17日(日)
会 場：本郷マッシュアップスタジオ
コースディレクター：中山英人
(埼玉医科大学病院麻酔科)
2017年11月29日(水)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局
佐々木和也
Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244
E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

**JCS-ITC2017/12/23-24 近畿支部 国立循環器病研究セ
ンター AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2017年12月23日(土)、24日(日)
会 場：国立循環器病研究センター
コースディレクター：田原良雄(国立循環器病研究セ
ンター 心臓血管内科)
2017年11月26日(日)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：日本循環器学会近畿支部 山口良彦
Phone: 075-212-2015/Fax: 075-212-0691
E-mail: kyoto@congre.co.jp

**JCS-ITC2017/12/23-24 四国支部 坂出市立病院 AHA
ACLS プロバイダーコース**

日 程：2017年12月23日(土)、24日(日)
会 場：坂出市立病院
コースディレクター：吉川 圭(坂出市立病院)
2017年12月11日(月)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：坂出市立病院 吉川 圭
Phone: 070-5516-8708/Fax: 0877-46-2377
E-mail: kei@kayy.sakura.ne.jp

**JCS-ITC2017/12/23-24 関東甲信越支部 国立病院機構
東京医療センター AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2017年12月23日(土)、24日(日)
会 場：国立病院機構東京医療センター
コースディレクター：布施 淳(国立病院機構 東京
医療センター 循環器科)
2017年12月5日(火)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局
佐々木和也
Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244
E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

**JCS-ITC2017/12/23-24 関東甲信越支部 長野赤十字病
院 AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2017年12月23日(土)、24日(日)
会 場：長野赤十字病院
コースディレクター：宮澤 泉
(長野赤十字病院 循環器科)
2017年11月28日(火)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局
佐々木和也
Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244
E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

JCS-ITC2017/12/23-24関東甲信越支部イムス横浜国際看護専門学校 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2017年12月23日(土), 24日(日)

会 場：イムス横浜国際看護専門学校

コースディレクター：源河朝広(横浜旭中央総合病院
循環器内科)

2017年11月26日(日)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局
佐々木和也

Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acsl-jcs.org

JCS-ITC2018/01/06-07四国支部徳島赤十字病院 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年1月6日(土), 7日(日)

会 場：徳島赤十字病院

コースディレクター：吉川 圭(坂出市立病院)

2017年12月18日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：坂出市立病院 吉川 圭

Phone: 070-5516-8708/Fax: 0877-46-2377

E-mail: kei@kayy.sakura.ne.jp

JCS-ITC2018/01/13-14近畿支部和歌山県立医科大学 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年1月13日(土), 14日(日)

会 場：和歌山県立医科大学

コースディレクター：加藤正哉(和歌山県立医科大学)

2017年12月17日(日)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会近畿支部 山口良彦

Phone: 075-212-2015/Fax: 075-212-0691

E-mail: kyoto@congre.co.jp

JCS-ITC2018/01/13-14関東甲信越支部新潟大学医学部 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年1月13日(土), 14日(日)

会 場：新潟大学医学部

コースディレクター：船崎俊一(済生会川口総合病院)

2017年12月4日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局
佐々木和也

Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acsl-jcs.org

JCS-ITC2018/01/20-21関東甲信越支部獨協医科大学 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年1月20日(土), 21日(日)

会 場：獨協医科大学

コースディレクター：菊地 研(獨協医科大学 心臓
・血管内科)

2017年12月25日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局
佐々木和也

Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acsl-jcs.org

JCS-ITC2018/01/20-21関東甲信越支部本郷マッシュアップスタジオ AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年1月20日(土), 21日(日)

会 場：本郷マッシュアップスタジオ

コースディレクター：中山英人

(埼玉医科大学病院麻酔科)

2018年1月5日(金)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局
佐々木和也

Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acsl-jcs.org

●ACLS EP プロバイダー資格コース案内

コースの特徴：成人の心停止に対する二次救命処置を ACLS プロバイダーコースを学習した方が、さらにレベルアップするためのコースです。ACLS プロバイダーコースの知識・スキルを習得していることを前提として、心血管系エマージェンシー、心拍再開後ケア、臨床薬理および中毒学、呼吸および代謝のエマージェンシーにどう対応するかをディスカッション形式で学習していきます。本コースを受講していただくことで、同時に ACLS プロバイダー資格を更新することができます。

受講料：18,000円

受講要件：1. 有効期限内の BLS ヘルスケアプロバイダーカードまたはインストラクターカードを有すること
2. 有効期限内の ACLS プロバイダーカードまたはインストラクターカードを有すること

追補1) 上記カード提示ができない場合は、受講当日であってもコースの受講をお断りすることがございますのでご注意ください。またカードを紛失している場合などは事前に各コースの責任者(コースディレクター)にご連絡ください。なお、受講希望者多数の場合には施設の重複を避けるなど、地域性も考慮して選考させていただきます。

対象者：原則として医療従事者：医師、救急集中治療の経験のある看護師など

追補1) ACLS プロバイダーとして実際の臨床経験を積んだ方で、心電図や病態の把握ができることが必要になります。

※下記コースの受講申込については、当会ホームページ「BLS/ACLS 講習会情報」ページよりオンラインフォームにてお申し込みください。

【G2015暫定コース】JCS-ITC2017/12/23東海支部静岡 岡県立総合病院 AHA ACLS EP プロバイダーコース

日 程：2017年12月23日(土)

会 場：静岡県立総合病院

コースディレクター：野々木宏(静岡県立総合病院)

2017年12月5日(火)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会東海支部事務局 渡辺裕一

Phone: 052-950-3365/Fax: 052-950-3370

E-mail: jcs-tokai@congre.co.jp

【G2015暫定コース】JCS-ITC2018/01/13関東甲信越 支部帝京大学板橋キャンパス AHA ACLS-EP プロバ イダーコース日 程：2018年1月13日(土)

会 場：帝京大学板橋キャンパス

コースディレクター：金子一郎

(帝京大学医学部救急医学講座)

2017年12月13日(水)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acsl-jcs.org

【G2015暫定コース】JCS-ITC2018/01/21関東甲信越 支部本郷マッシュアップスタジオ AHA ACLS-EP プ ロバイダーコース

日 程：2018年1月21日(日)

会 場：本郷マッシュアップスタジオ

コースディレクター：中山英人

(埼玉医科大学病院麻酔科)

2018年1月5日(金)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acsl-jcs.org

【G2015暫定コース】JCS-ITC2018/02/04四国支部徳 島赤十字病院 AHA ACLS EP プロバイダーコース

日 程：2018年2月4日(日)

会 場：徳島赤十字病院

コースディレクター：吉川 圭(坂出市立病院)

2018年1月22日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：坂出市立病院 吉川 圭

Phone: 070-5516-8708/Fax: 0877-46-2377

E-mail: kayy@me.com

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acsl-jcs.org

**【G2015暫定コース】JCS-ITC2018/02/25関東甲信越
支部獨協医科大学 AHA ACLS EP プロバイダーコース**

日 程：2018年 2 月25日(日)

会 場：獨協医科大学

コースディレクター：菊地 研

(獨協医科大学 心臓・血管内科)

2018年 2 月 5 日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406／Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

映像教材販売のご案内

教育研修映像販売のご案内

教育研修委員会

下記の教材 1 タイトルご購入につき、専門医研修単位が 3 単位加算されます。本体についている返信はがきに必要事項をご記入の上、切手を貼ってご郵送ください。ただし、単位の付加は、ご購入ご本人のみに限ります。単位受付は同じタイトルにつき 1 回限りの受付となりますのでご了承ください。

※なお、単位申請ハガキの受付には期限があります。詳細は下記の各 DVD 単位申請期間をご確認ください。

ご購入の申し込みは、日循ホームページ(<http://www.j-circ.or.jp/>)の「刊行物購入のご案内」からオンラインでお受けしています。もしくはファックス(03-6368-9509)で、ご希望のタイトル、氏名、会員番号、お届け先住所、電話番号をお書き添えの上、お申込みください。

■循環器教育セッション

※DVD-ROM は家庭用 DVD レコーダーでは再生できませんのでご注意ください

※座長所属はセッション開催時のもの。

第44回循環器教育セッション DVD-ROM ¥5,200(税込) 2016年 3月18日(金)～20日(日)

単位申請期間：2018年 3月31日

セッション I

1. 慢性血栓性肺高血圧症における経皮的肺動脈形成術

座長：福本 義弘(久留米大学心臓血管内科)

2. 心房細動に対するクライオバルーンアブレーション

座長：沖重 薫(横浜みなと赤十字病院心臓病センター内科)

セッション II 心臓血管イメージングの最前線

座長：尾崎 行男(藤田保健衛生大学循環器内科)

竹石 恭知(福島県立医科大学循環器・血液内科学)

セッション III わが国における心臓移植

座長：布田 伸一(東京女子医科大学重症心不全制御学)

松居 喜郎(北海道大学循環器・呼吸器外科)

第45回循環器教育セッション DVD-ROM ¥5,200(税込) 2017年 3月17日(金)～19日(日)

単位申請期間：2019年 3月31日

セッション I

1. 心臓リハビリテーションでの運動療法の主体は有酸素持久運動か筋力トレーニングか？

座長：後藤 葉一(国立循環器病研究センター心臓血管内科・循環器病リハビリテーション部)

2. EVT の進歩とピットフォールー血管外科医の視点からー

座長：大木 隆生(東京慈恵会医科大学外科学講座)

セッション II 成人先天性心疾患の管理

座長：丹羽公一郎(聖路加国際病院心血管センター循環器内科)

赤木 禎治(岡山大学病院成人先天性心疾患センター)

セッション III 突然死の原因となる致死性不整脈に対する診断と治療

座長：池田 隆徳(東邦大学循環器内科学分野)

渡邊 英一(藤田保健衛生大学循環器内科)

第81回



日本循環器学会学術集会 DVD-ROM発売!!

石川県立音楽堂他 10会場での講演記録

会期：2017年3月17～19日

購入し研修されると専門医研修単位が **3単位** 取得できます。

※単位の付加は、ご購入ご本人様のみに限ります、単位受付は同じタイトルにつき一回限りとなりますのでご了承ください。

発行予定
7月1日

DVD 購入者は

WEBでも

ご視聴いただけます!

これ一枚で **49セッション 242延べ座長・演者、
52時間収録!**

価格 **5,200円** (送料、税込)

<収録内容>

美甘レクチャー（日本心臓財団美甘基金）

1セッション

Genetics of Heart Disease

真下記念講演

1セッション

Vascular Endothelial Growth Factor and Its Receptor System: A Critical Regulator for Physiological and Pathological Angiogenesis

会長講演

1セッション

Perspectives in Cardiovascular Medicine for the Next Generation

特別講演 1～11、13～15

14セッション

SL01. Emerging Advances in Cardiac Ultrasound

SL02. The Changing Genetic Landscape of Dilated Cardiomyopathy

SL03. Transcatheter Interventions in Adult Congenital Heart Disease

SL04. The Implication of PCSK9 in Cardiometabolic Disorders

SL05. The Development and Current Status of BVS

SL06. The Changing Face of the Pathogenesis of the Acute Coronary Syndromes (ACS)

SL07. Improving Cardiovascular Outcomes by Integrating Research and Reality

SL08. TAVI: the Revolution, Has Started

SL09. PCSK9 Inhibitors: Does Reducing LDL Cholesterol to Low and Very Low Levels Have Additional Benefit on CVD Events or Safety Concerns?

SL10. Genetics of Coronary Artery Disease: Discovery, Biology and Clinical Translation

SL11. 2015 ESC non-ST-elevation Acute Coronary Syndromes Guidelines and Beyond

SL13. Cardiogenetics: Are We on the Right Track?

SL14. Cardiac iPSCs: from Personalized Medicine to Clinical Trial in a Dish

SL15. Complexity of the Aorta — the Basis for Aneurysmal Locations

プレナリーセッション 1、2、5、7、8、10

6セッション

PL01. Future Perspective on Diagnoses and Therapies for Dyslipidemia

PL02. Challenges for Elucidating the Pathogenesis of Heart Failure ~ From Genome to Organs ~

PL05. Action Plan for “202030” —ウーマノミクスが目指すもの

PL07. What is the Best Imaging Modality for Less Invasive Treatment of Structural Heart Diseases

PL08. 日本発のビッグデータを用いた臨床研究

PL10. Advance in Assessment and Treatment of Valvular Heart Diseases

会長特別企画 2～6、8～10、12、13

12セッション

SS02. 循環器領域難治性稀少疾患の克服にむけて

SS03. 若者よ！世界を目指せ：世界ナゼそこに？日本人？

SS04. 若者を心血管病から守る：金沢宣言への提言—

SS05-1. 次世代へつなぐ日本発の循環器基礎医学研究 循環器病学の歴史を変えた人々 心筋カルシウムハンドリングの解明と応用：心小胞体フォスホランパンの発見がもたしたものの

SS05-2. 次世代へつなぐ日本発の循環器基礎医学研究 循環器病学の歴史を変えた人々 細胞膜の非対称性とフォスファチジルセリンの暴露

SS05-3. 次世代へつなぐ日本発の循環器基礎医学研究 循環器病学の歴史を変えた人々 スタチンの発見がもたらした人類への貢献

SS06. 疾患 iPS 細胞臨床応用の現状と展開

SS08. 90 分でマスターする循環器統計学 boot camp：応用編

SS09. 次世代へつなぐ日本発の循環器臨床研究 循環器病学の歴史を変えた人々 診断・治療学研究

SS10. 新内科専門医制度施行を控えての循環器専門医教育

SS12. 大規模災害と循環器病：首都直下型—南海トラフへの備え

SS13. How to Enhance the Intravascular Ultrasound in Future

シンポジウム 1～3、6、7、9、11～14、16～18、20

14セッション

SY01. 超高齢化社会における心不全の管理・治療

SY02. Vascular Biology as Interactive Science of Cardiovascular Disease

SY03. 重症虚血肢治療の現在と未来

SY06. Cardiomyopathies: A Diagnostic and Therapeutic Update

SY07. Bioresorbable Vascular Scaffold: Current Status and Future Expectation

SY09. 心臓突然死の遺伝的背景

SY11. 器質的心疾患に伴う持続性心室頻拍に対するカテーテルアブレーションの最前線

SY12. Understanding the Mechanism of Pulmonary Hypertension

SY13. 急性・慢性 B 型大動脈解離の治療戦略（内科治療、外科手術、血管内治療）

SY14. Precision Medicine Based on Genetic Information

SY16. 冠動脈疾患の残余リスクから新たな介入ポイントを考察する

SY17. Heart Failure and Diabetes Mellitus

SY18. ハートチーム医療の現状と展望

SY20. わが国の循環器救急診療の進歩と反省から新しい知見と技術を生かす

※本 DVD-ROM は DVD-Video プレイヤーでは再生できません。
セキュリティの観点よりインターネット接続状態の PC でご視聴が可能となります。

お申込みはインターネットまたは FAX でもお申込み頂けます。

日本循環器学会ホームページから、又は、https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd にアクセスしてください。

DVD に収録されている座長・演者名（ご所属）及び演題名もご覧いただけます。

■お問い合わせ先

株式会社 メディカルビスタ

TEL 0120-046-844

FAX : 03-6368-9509

Mail : jcsdvd@medicalvista.jp

企画著作：一般社団法人 日本循環器学会

〒100-0011 東京都千代田区千代田 1-1-1 帝国ホテルタワー 18F

制作販売受託：株式会社 メディカルビスタ

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-7-35 博多ハイテックビル 5F

第81回日本循環器学会学術集会 DVD-ROMのお申込

価格 1部 ¥5,200 (送料、税込)

お申込方法

① インターネットの場合

日本循環器学会ホームページ (<http://www.j-circ.or.jp>) 「刊行物購入のご案内」から、

又は、次のURLにアクセスしお申込ください。

https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd

② FAXの場合

下記お申込書にご記入頂き、**03-6368-9509** まで FAX にてお申込ください。

お支払方法

<お申込者個人名の場合>

■銀行振込、■郵便振替、又は■クレジットカード払いの何れかでお支払いください。

お申込受付後、ご指定いただいたお支払い方法についてのご案内をお送り致します。

ご送付先は、E-Mail アドレスのご記入がある場合 E-mail アドレス宛に、E-mail アドレスのご記入がない場合、FAX 番号宛にお送りいたします。上記の何れかの方法でお支払いください。

DVDの発送はお支払い確認後、随時対応します。

<団体又は法人名の場合>

請求書、納品書、領収書等の発行を必要とされる場合、その他通信欄にご記入下さい。

DVD納品後のお支払いにつきましてもお申し出いただければ可能でございます。

第81回 学術集会 DVD-ROM のお申込書

(FAX 番号、又は E-mail アドレスのどちらか必ずご記入ください。)

2017 年 月 日

フリガナ お名前	申込部数	会員番号
ご所属	お支払方法 ☐ 銀行振込 ☐ 郵便振替 ☐ クレジットカード払い	
ご住所 (ご送付先) 〒		☐ ご所属先 ☐ ご自宅
ご連絡先	TEL :	FAX :
E-mail アドレス	@	
その他通信欄		

JCS81_V2

< ご提供いただきます個人情報は、個人情報保護法に準拠して取扱います >

企画著作 一般社団法人日本循環器学会

制作販売受託

株式会社メディカルビスタ 日循 DVD-ROM 事務局

☎ 0120-046-844 (9:30-18:30) FAX: 03-6368-9509

E-mail: jcsdvd@medicalvista.jp



JCS2017

第45回 循環器教育セッション

会場：ホテル金沢 日時：2017年3月17～19日

発行予定
6月20日

DVD-ROM発売!!

DVD購入者はWEBでもご視聴いただけます。

価格 **5,200円** (送料、税別)

購入し研修されると専門医研修単位が **3単位** 取得できます。

※単位の付加は、ご購入ご本人様のみに限ります。単位受付は同じタイトルにつき一回限りとなりますのでご了承ください。

お申込みはインターネットまたはFAXでもお申込み頂けます。

日本循環器学会ホームページから、又は、https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd にアクセスしてください。

<収録内容>

教育セッションⅠ

教育セッションⅠ-1
心臓リハビリテーションでの運動療法の主体は
有酸素持久運動か筋力トレーニングか?

学会1日目 3月17日(金) 11:30～12:15

座長:

後藤 葉一 (国立循環器病研究センター
心臓血管内科・循環器病リハビリテーション部)

演者:

網川 真太郎 (北海道大学 循環病態内科学)

コメンテーター:

高橋 敬子 (兵庫医科大学
医学教育センター / 内科学冠疾患科)

教育セッションⅠ

教育セッションⅠ-2
EVTの進歩とヒットフォール -血管外科医の視点から-

学会1日目 3月17日(金) 12:15～13:00

座長:

大木 隆生 (東京慈恵会医科大学 外科学講座)

演者:

笠島 史成 (国立病院機構金沢医療センター 心臓血管外科)

●動作環境

※本DVD-ROMはDVD-Videoプレイヤーでは再生できません。
セキュリティの観点よりインターネット接続状態のPCでご視聴が可能となります。

Windows

2.33GHz以上のx86 互換プロセッサ

512MB以上のRAM (1GB以上推奨)、128MB以上のグラフィックメモリ

プラットフォーム: Windows Vista、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10

ブラウザ: 最新バージョンのMicrosoft Internet Explorer、Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Google Chrome、Opera

プラグインソフトウェア: Adobe Flash Player

教育セッションⅡ

成人先天性心疾患の管理

学会2日目 3月18日(土) 11:10～12:40

座長:

丹羽 公一郎 (聖路加国際病院 心血管センター循環器内科)

赤木 禎治 (岡山大学病院 成人先天性心疾患センター)

演者:

島田 衣里子 (東京女子医科大学 循環器小児科
成人先天性心疾患病態学)

八尾 厚史 (東京大学 保健・健康推進本部)※

宮崎 文 (国立循環器病研究センター 小児循環器科)

笠原 真悟 (岡山大学 心臓血管外科)

福田 旭伸 (聖路加国際病院 循環器内科)

教育セッションⅢ

突然死の原因となる致死性不整脈に対する診断と治療

学会3日目 3月19日(日) 14:00～15:30

座長:

池田 隆徳 (東邦大学 循環器内科学分野)

渡邊 英一 (藤田保健衛生大学 循環器内科)

演者:

池田 隆徳 (東邦大学 循環器内科学分野)

渡邊 英一 (藤田保健衛生大学 循環器内科)

栗田 隆志 (近畿大学病院 心臓血管センター)

副島 京子 (杏林大学病院 循環器内科)

堀江 稔 (滋賀医科大学 循環器内科)

※こちらの演題は収録しておりません。

Macintosh

Intel Core Duo 1.83GHz以上のプロセッサ

512MB以上のRAM (1GB以上推奨)、128MB以上のグラフィックメモリ

プラットフォーム: Mac OS X v10.6以降

ブラウザ: 最新バージョンのSafari、Mozilla Firefox、Google Chrome、Opera

プラグインソフトウェア: Adobe Flash Player

■お問い合わせ先

株式会社 メディカルビスタ

TEL 0120-046-844

FAX: 03-6368-9509

Mail: jcsdvd@medicalvista.jp

第45回 循環器教育セッションDVD-ROMのお申込

価格 1部 ¥5,200 (送料、税込)

お申込方法

① インターネットの場合

日本循環器学会ホームページ (<http://www.j-circ.or.jp>) 「刊行物購入のご案内」から、

又は、次のURLにアクセスしお申込ください。

https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd

② FAXの場合

下記お申込書にご記入頂き、**03-6368-9509** まで FAX にてお申込ください。

お支払方法

＜お申込者個人名の場合＞

■銀行振込、■郵便振替、又は■クレジットカード払いの何れかでお支払いください。

お申込受付後、ご指定いただいたお支払い方法についてのご案内をお送り致します。

ご送付先は、E-Mail アドレスのご記入がある場合 E-mail アドレス宛に、E-mail アドレスのご記入がない場合、FAX 番号宛にお送りいたします。上記の何れかの方法でお支払いください。

DVDの発送はお支払い確認後、随時対応します。

＜団体又は法人名の場合＞

請求書、納品書、領収書等の発行を必要とされる場合、その他通信欄にご記入下さい。

DVD納品後のお支払いにつきましてもお申し出いただければ可能でございます。

第45回 循環器教育セッションDVD-ROMのお申込書

(FAX 番号、又は E-mail アドレスのどちらか必ずご記入ください。)

2017年 月 日

フリガナ お名前	申込部数	会員番号
ご所属	お支払方法 ☐ 銀行振込 ☐ 郵便振替 ☐ クレジットカード払い	
ご住所(ご送付先) 〒		☐ ご所属先 ☐ ご自宅
ご連絡先	TEL :	FAX :
E-mail アドレス	@	
その他通信欄		

JCS_ES45_V2

< ご提供いただきます個人情報は、個人情報保護法に準拠して取扱います >

企画著作 一般社団法人日本循環器学会

制作販売受託

株式会社メディカルビスタ 日循 DVD-ROM 事務局

☎ 0120-046-844 (9:30-18:30) FAX: 03-6368-9509

E-mail: jcsdvd@medicalvista.jp

事務局からのお知らせ

〈住所／勤務先変更の届出について〉

毎月の「CJ」や各地方会の開催案内、プログラム等を確実にお手許にお届けできるよう、適時、住所／勤務先変更の届出をお願いしております。

ホームページ(<http://www.j-circ.or.jp/>)より、会員限定ページにて変更登録をお願い致します。または、次ページの「登録事項変更届」をご利用ください。

なお、学会活動や医療情報などに関する重要なお知らせをEメールで発信する機会が増えておりますので、可能な限りEメールアドレスをお届け下さいますようお願い致します。

〈会員限定 HP へのアクセス等について〉

- UMIN(大学病院医療情報ネットワーク)のID を利用しての会員のみのアクセス制限をしております。
- 新規ご入会の先生につきましては、当学会にてUMINID の取得申請を代行しております。ご入会手続き後にUMINID が取得次第、順次ID と仮パスワードを郵送致します。

● 学会に関する問い合わせは下記事務局までご連絡下さい。

(一社)日本循環器学会

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F

各業務担当メールアドレス・電話番号のご案内		
	メールアドレス	電話番号
代表(下記のどの担当か不明の場合)	admin@j-circ.or.jp	03-5501-0861
総務(登録事項変更・入会・退会等)	soumu@j-circ.or.jp	
編集(Circulation Journal 関連)	cj@j-circ.or.jp	
情報広報(購読・HP・地方会)	webmaster@j-circ.or.jp	
BLS/ACLS 関連事業(AHA 心肺蘇生法講習他)	itc@j-circ.or.jp	
IT/Database(JROAD 他)	ITDatabase@j-circ.or.jp	
学術集会	meeting@j-circ.or.jp	03-5501-0862
ガイドライン関連	jcsGL@j-circ.or.jp	
男女共同関連	jcs-danjyo@j-circ.or.jp	
経理(各請求書・年会費等)	keiri@j-circ.or.jp	03-5501-0863
禁 煙	nonsmoking@j-circ.or.jp	
予防関連	j-yobou@j-circ.or.jp	
専 門 医	senmoni@j-circ.or.jp	03-5501-0864
国際交流	international@j-circ.or.jp	
国内交流(国内学会とのジョイントシンポジウム)	kokunai@j-circ.or.jp	

FAX(業務共通)

03-5501-9855

ホームページ URL

<http://www.j-circ.or.jp/>

一般社団法人 日本循環器学会

登録事項変更届

[会員専用ページからもお届けが可能です]

TEL (03) 5501-0861

FAX (03) 5501-9855

E-mail: soumu@j-circ.or.jp

ホームページ: <http://www.j-circ.or.jp/>

会員番号:	生年月日(西暦):	年	月	日 (歳)
フリガナ:				
会員氏名:				
(旧姓名:)				
勤務先:				
名 称				
部・科				
役 職				
所在地 〒 -				
代 表 TEL () - FAX () -				
内線				
直 通 TEL () - FAX () -				
旧勤務先名称:				
自 宅: 〒 -				
TEL () - FAX () -				
旧自宅住所:				
E-mail:				
変更希望日:		年	月	日 変更
送本先(連絡先):		☐ 勤務先 ☐ 自宅		
退 会 届:		年	月	日をもって退会します。
退会事由:		※年会費の未納分がある場合、納入があった年度の末日をもって退会となります		
事務局への通信欄:				

学会誌「Circulation Journal」の送本について

Circulation Journal は、正会員の希望者のみへの送本を実施しております。

送本ご不要のお手続きは、本用紙でも受付けております。

※ 送本停止対象はCJ 英文誌のみで、会告、ガイドライン誌、循環器専門医誌は今まで通り送本されます。

※ CJ 送本不要を申し出られた方のみ、送本を停止します。

※ CJ 送本不要でも、年会費に変更はありません。

※ なお、全掲載論文を Online Journal(J-STAGE)にて無料公開しております。

URL: <http://www.j-circ.or.jp/journal/online%20Journal.htm>

以 上

英文誌 Circulation Journal の送本が不要な場合はこちらをチェックして下さい → ☐
(上欄の氏名・会員番号の記載もお願い致します)

* ご提供いただきました個人情報は、学会サービスの提供その他本会の事業目的に沿って行う活動およびこれに付随する業務を行う目的の範囲内においてのみ利用させていただきます。

* 重要なお知らせを E-mail でお届けする機会が増えております。ぜひメールアドレスをご登録ください。